

2023年9月期（第23期）  
第2四半期決算  
および会社説明資料

2023年5月9日 証券コード：3939

株式会社カナミックネットワーク

## 2023年9月期第2四半期のハイライト

- 1** **23年9月期2Q予想比で売上・利益ともに上振れ** .....P.07  
今期も引き続き売上・利益とも順調に推移
- 2** **有料ユーザー、無料ユーザーともにIDが大幅増** .....P.12  
地域数増加、大手法人受注等によりID数が大幅増
- 3** **アーバンフィットの出店計画を新規開示** .....P.22  
2025年末までに30店新規出店計画（合計44店舗）
- 4** **株主優待制度の拡充** .....P.14  
抽選式優待にプラスして株主様全員へのアーバンフィット体験チケット贈呈

## 2023年9月期第2四半期の連結決算およびKPIハイライト

売上高

**17.36**億円  
(前年同期比**162.6%**)

EBITDA※

**6.94**億円  
(前年同期比**135.7%**)

営業利益

**5.59**億円  
(前年同期比**128.6%**)

経常利益

**5.65**億円  
(前年同期比**129.9%**)

当期純利益

**4.05**億円  
(前年同期比**135.5%**)

導入地域数

**1,359**  
(前年同期比**102.7%**)

有料ユーザーID

**114,536**  
(前年同期比**117.6%**)

無料ユーザーID

**82,593**  
(前年同期比**112.4%**)

アーバンフィット店舗数

合計 **15**店舗  
(前年同期比**107.1%**)

※EBITDAは営業利益に償却費（減価償却費およびのれん償却費）を加算した額となります。



業績概要



成長戦略



事業TOPICS



会社概要・事業概要とビジネスモデル



当社の強み



# 1. 業績概要



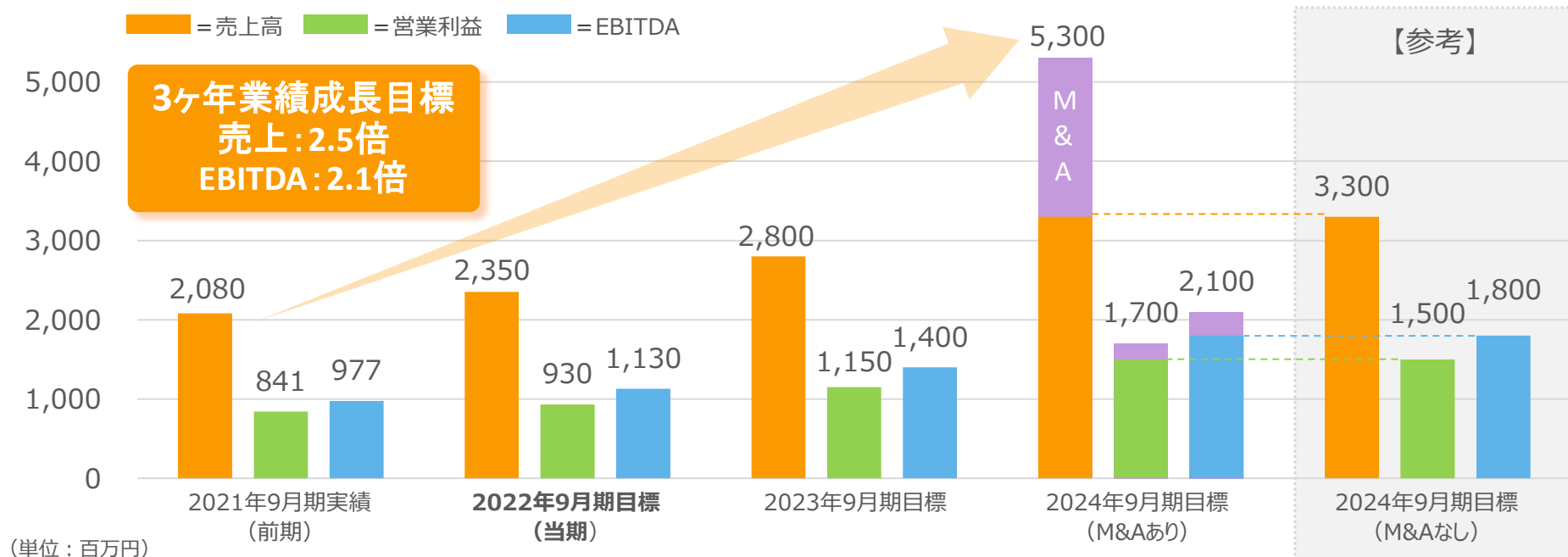
# 1-1.業績目標

## ■ 3ヶ年業績成長目標（2022-2024年度）

クラウドサービスおよびプラットフォームサービスを基軸として高利益率なオーガニック成長を続けていく。

※23年9月期導入予定の大手介護事業者の受注が決まっており、22年9月期は導入に向けた先行投資を行う予定。

※M&Aの業績貢献はタイミングの想定は困難なため、24年9月期への計上を想定（のれん償却は考慮せず）。

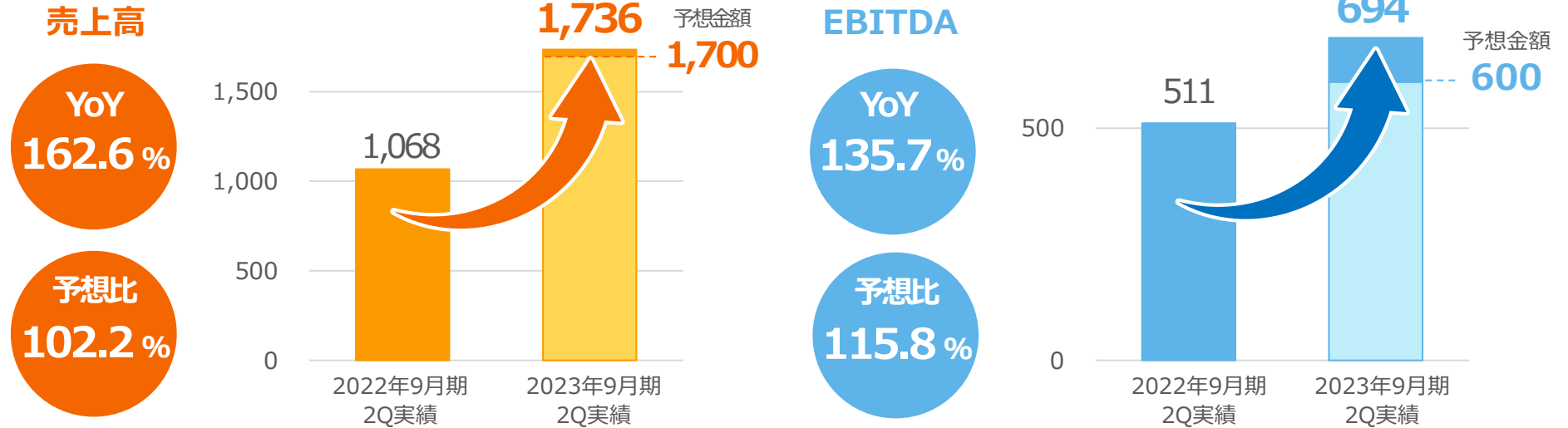


	21年9月期 (前期)		22年9月期 (当期)		23年9月期		24年9月期(M&Aあり)		24年9月期(M&Aなし)	
	実績	前期比	目標	前期比	目標	前期比	目標	前期比	目標	前期比
売上高	<b>2,080</b>	110.6%	<b>2,350</b>	112.9%	<b>2,800</b>	119.1%	<b>5,300</b>	189.3%	<b>3,300</b>	117.9%
EBITDA	<b>977</b>	123.8%	<b>1,130</b>	115.6%	<b>1,400</b>	123.9%	<b>2,100</b>	150.0%	<b>1,800</b>	128.6%
営業利益	<b>841</b>	128.6%	<b>930</b>	110.5%	<b>1,150</b>	123.7%	<b>1,700</b>	147.8%	<b>1,500</b>	130.4%

※2021年11月2日「中期経営計画（2022-2024）2-1.業績目標」を引用し加筆修正。

# 1-2.2023年9月期 第2四半期 実績

## 第2四半期予想金額を達成

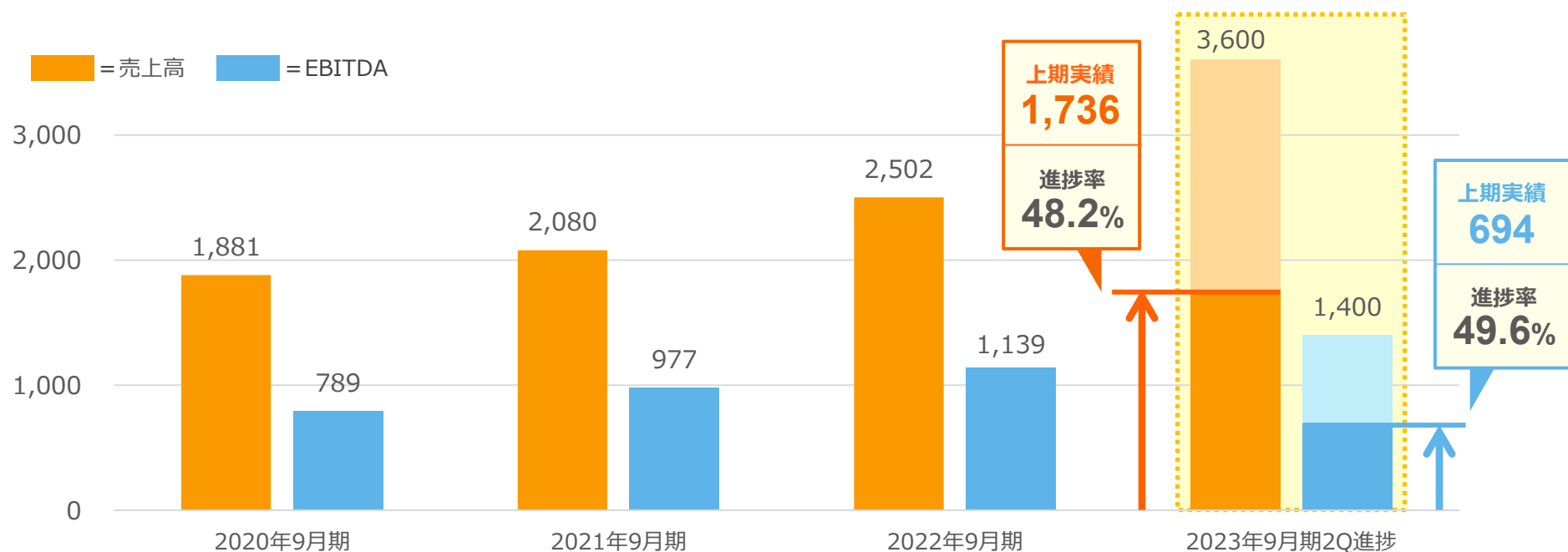


	前年同期	2023年9月期 第2四半期			差異	
	実績金額	予想金額	実績金額	構成比 (%)	前年比 (%)	予想比 (%)
売上高	1,068	1,700	1,736	100.0	162.6	102.2
EBITDA	511	600	694	40.0	135.7	115.8
営業利益	435	500	559	32.2	128.6	111.9
経常利益	435	500	565	32.5	129.9	113.0
当期純利益	299	350	405	23.4	135.5	115.9
1株当たり当期純利益		7.38	<b>8.55</b>			

※EBITDAは営業利益に償却費（減価償却費およびのれん償却費）を加算した額となります。

（単位：百万円）

# 1-3.2023年9月期 第2四半期 業績進捗



	2020年 9月期	2021年 9月期	2022年 9月期	2023年9月期			
				期初予想	1Q	2Q	上期実績
売上高	1,881	2,080	2,502	3,600	797	939	1,736
EBITDA	789	977	1,139	1,400	304	390	694
営業利益	654	841	962	1,150	234	324	559
経常利益	676	829	980	1,150	237	327	565
当期純利益	472	579	685	800	165	240	405

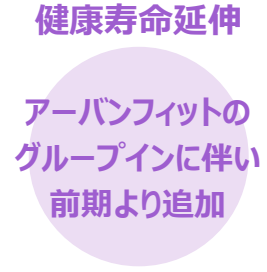
※EBITDAは営業利益に償却費（減価償却費およびのれん償却費）を加算した額となります。

（単位：百万円）

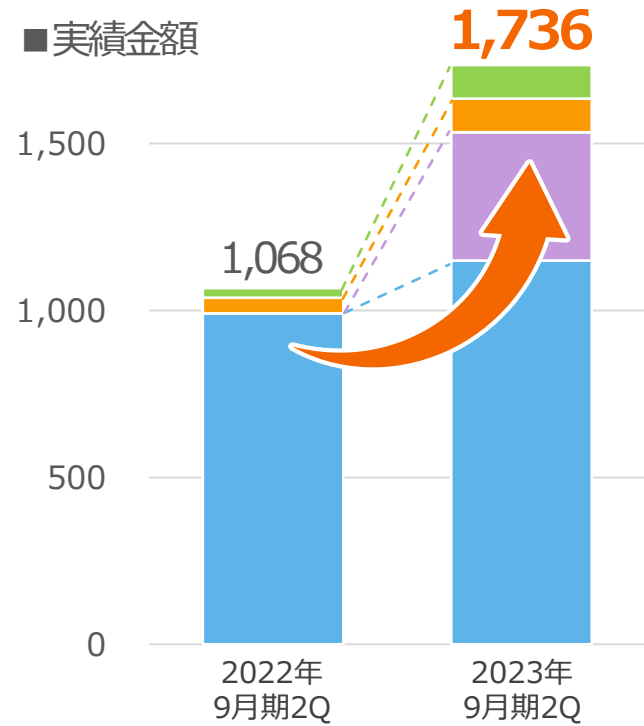


# 1-4.2023年9月期 第2四半期 実績 サービス別

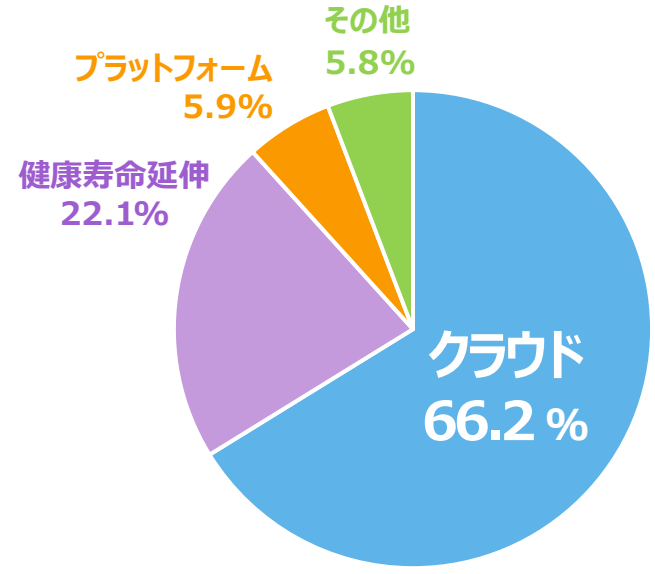
## ■対前年比



## ■実績金額



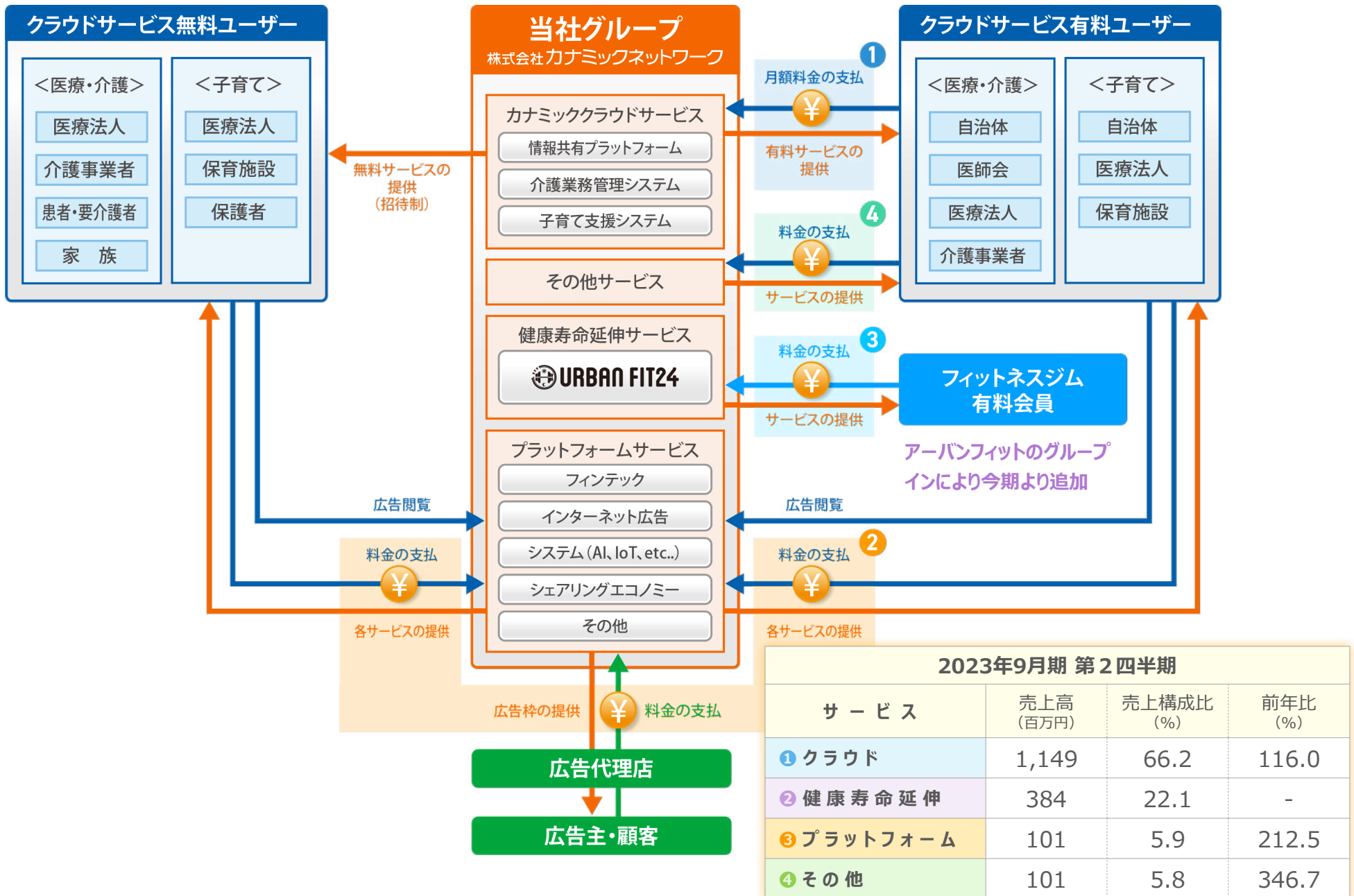
## ■構成比



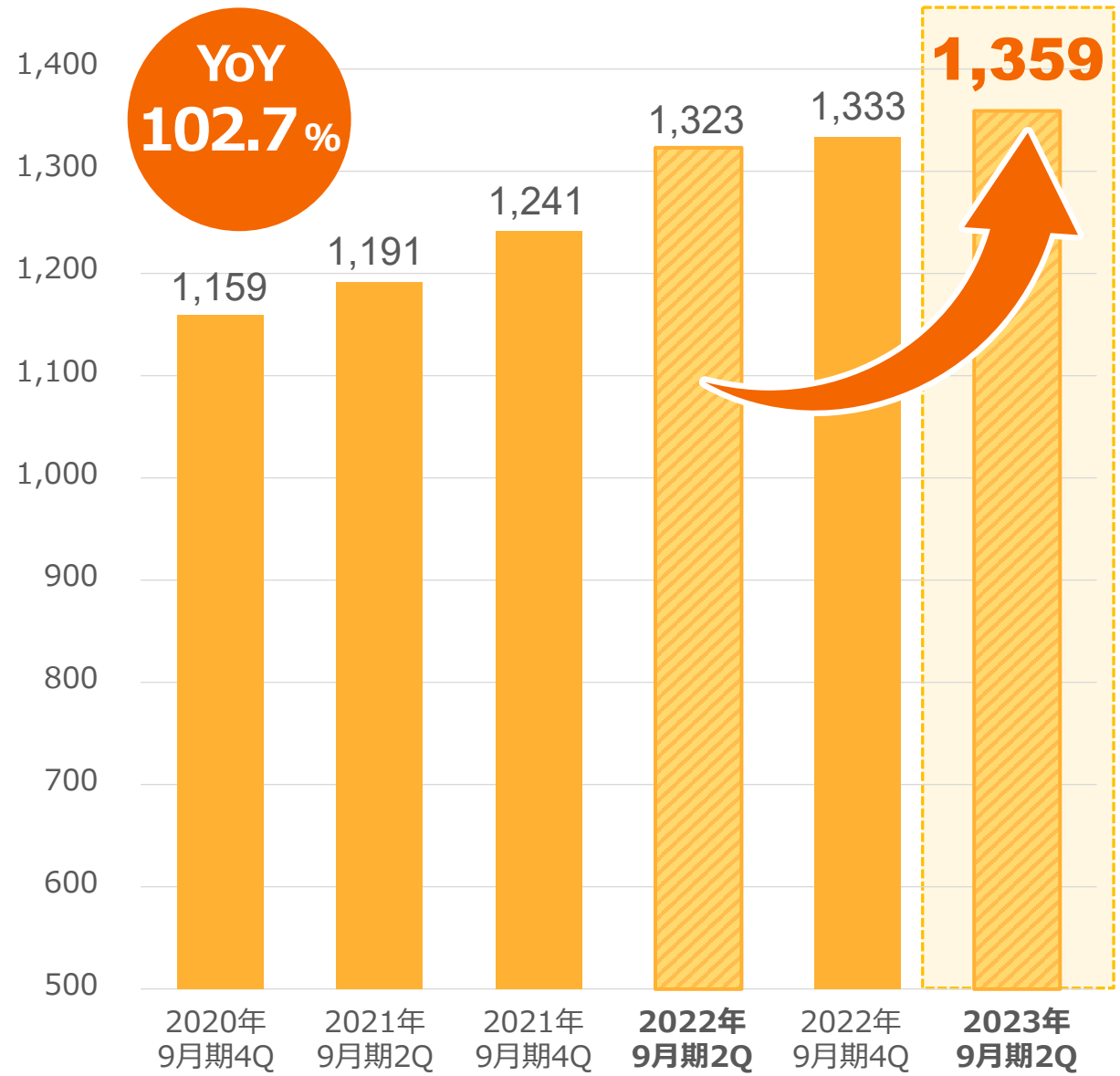
(単位：百万円)

	2022年9月期2Q 実績		2023年9月期2Q 実績		対前年差異	
	金額	構成比 (%)	実績金額	構成比 (%)	金額	前年比 (%)
クラウド	991	92.8	1,149	66.2	158	116.0
健康寿命延伸	—	—	384	22.1	384	—
プラットフォーム	47	4.5	101	5.9	53	212.5
その他	29	2.7	101	5.8	72	346.7
合計	1,068	100.0	1,736	100.0	668	162.6

# 1-5. 医療・介護・健康クラウドサービス事業系統図

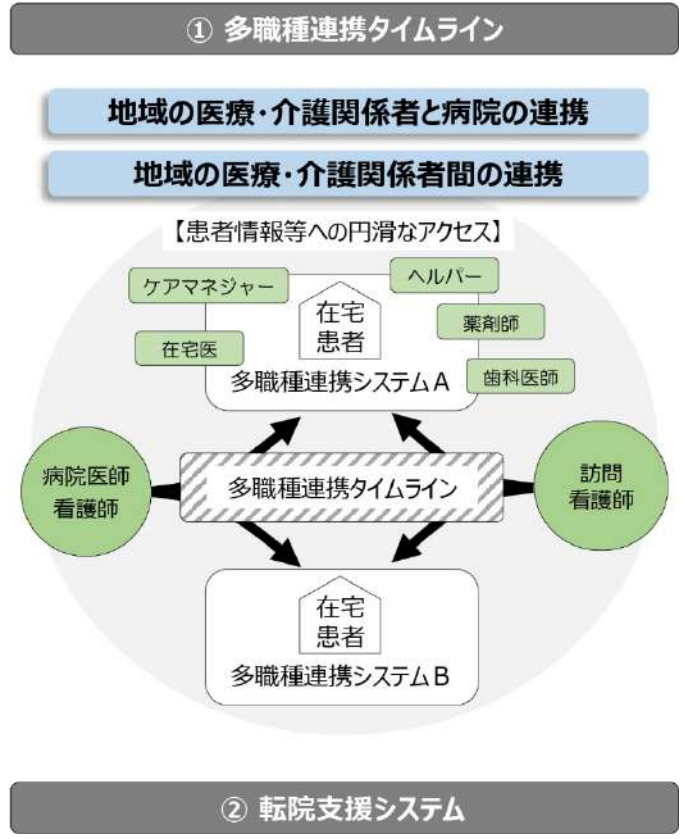


# 1-6.クラウドサービス導入地域数推移

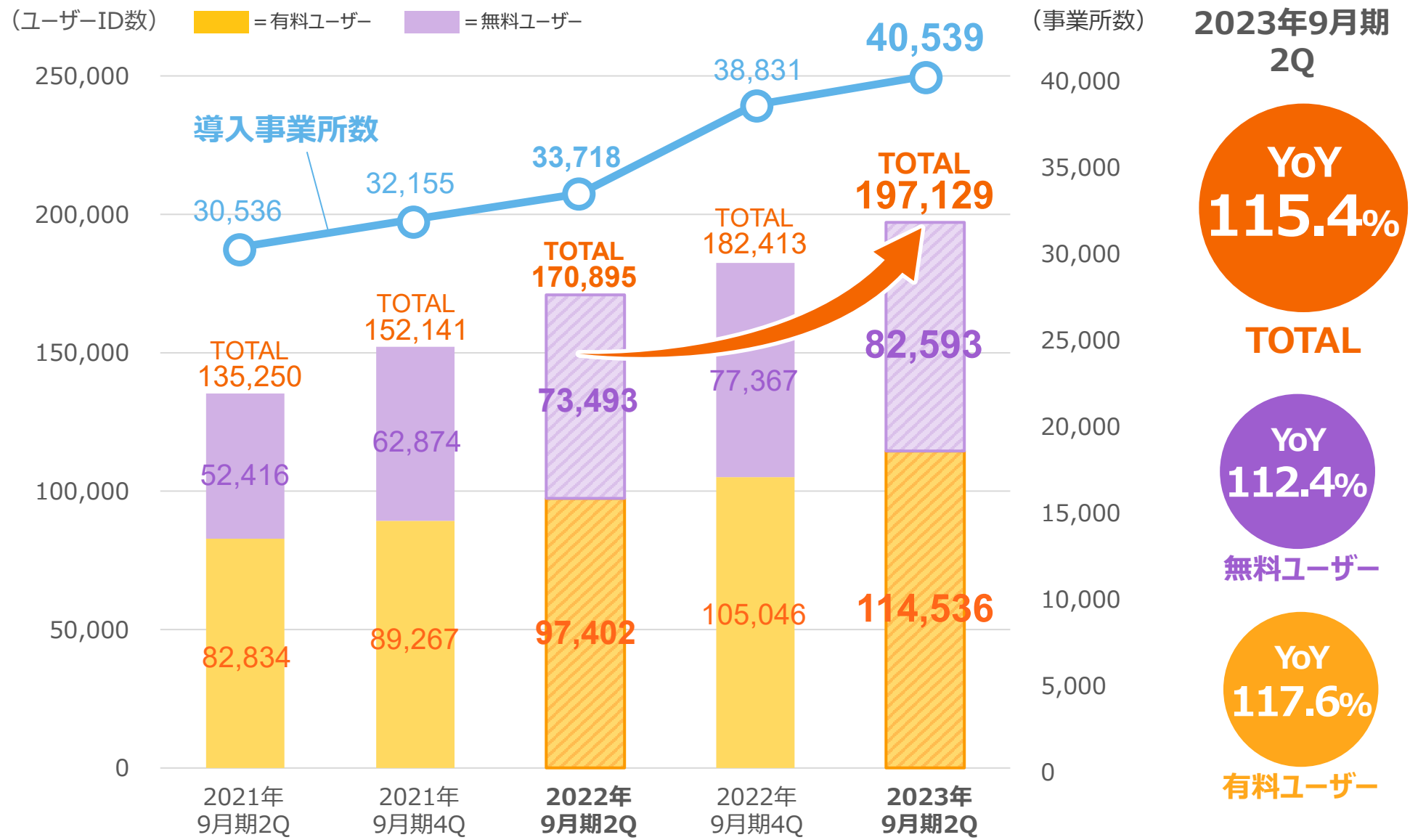


※地域数の単位は、厚生労働省が想定する地域包括ケアの人口3万人程度の「中学校区」

## 東京都全域 「東京都多職種連携ポータルサイト」 を運営



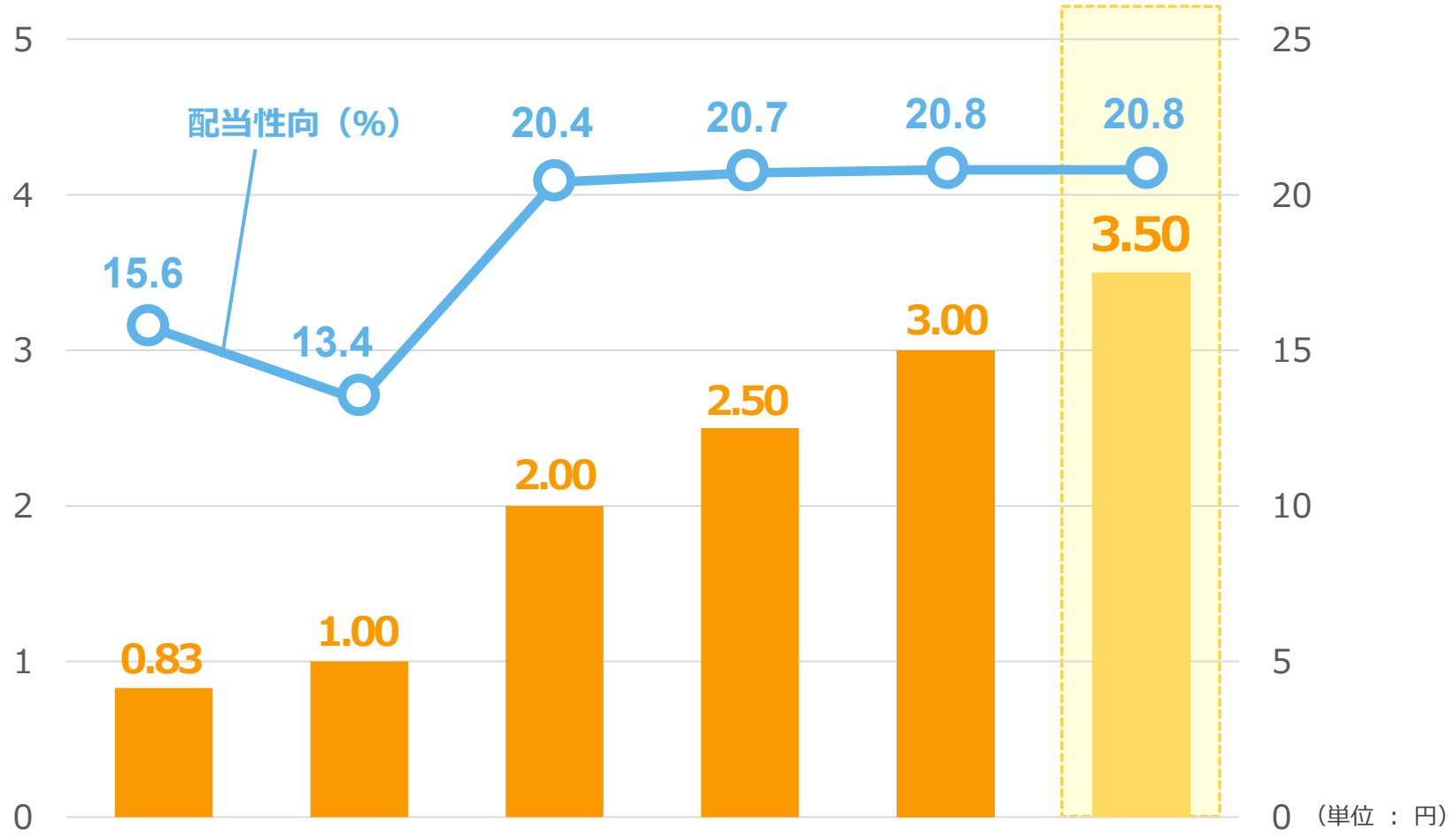
# 1-7.クラウドサービス ユーザーID数と導入事業所数推移



# 1-8.株主還元

2020年9月期より、配当性向は20%以上を基準としております。

## ■ 配当額 (分割考慮後)



(参考：実際の配当額) 2.50円 1.00円 2.00円 2.50円 3.00円 3.50円

2018年9月期 2019年9月期 2020年9月期 2021年9月期 2022年9月期予想 2023年9月期予想



## 2023年9月期（第23期）より従来の抽選式優待に加えて、 アーバンフィット24の優待券を株主様全員に贈呈いたします

従来行っていた抽選式の優待制度（下記記載のJCBギフトカードの贈呈）に加えて株主様全員へのアーバンフィット施設利用の体験チケットの贈呈を開始いたします。2023年9月末時点の株主様へ贈呈いたします。

### 条件を満たす株主様から抽選でJCBカードを贈呈

優待

①

毎年9月30日現在の株主名簿に記載された100株以上を  
保有の株主様

抽選で**10名様**に**20万円**相当のJCBギフトカード贈呈

優待

②

直近の期末株主名簿から100株以上を1年以上継続して保有  
（期末・中間株主名簿に同一の株主番号で連続3回以上記載）の株主様

抽選で**3名様**に**20万円**相当のJCBギフトカード贈呈

抽選につきましては、定時株主総会終了後に実施する抽選会において、当社の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行立合いのもと、厳正な抽選を行います。また、抽選の結果は当選された株主様の株主番号等を当社ホームページにてお知らせいたします。贈呈時期は毎年1月中旬頃の発送を予定しております。

**NEW!** 全国21店舗出店予定（2023年末まで）

**アーバンフィット24優待券を  
株主様全員に贈呈  
100株以上：優待券1枚  
（5,940円（税込）相当）**



施設体験チケット（1枚）  
※レンタルタオル、レンタルウェア、レンタルシューズ付き  
※全国のアーバンフィットで1枚につき2名様（同伴者1名様可）までご利用いただけます。

※株主番号は全株を売却された後に新たに購入された場合は、新しい株主番号に変わりますのでご注意願います。※当期は、2023年9月30日時点の株主名簿に登録または記載され100株以上保有の株主様より実施いたします。なお抽選方式優待②は、2022年9月30日、2023年3月31日及び2023年9月30日の全ての基準日における株主名簿に同一株主番号で記録または記載された株主様が対象となります。



## 2. 成長戦略



KANAMIC NETWORK

## 2-1. 当社の成長戦略について

### ■ 成長戦略の基本方針

当社のPurpose & Valueを前提にした「事業コンテンツ」、「事業エリア」、「事業ツール」を展開していきます。既存事業のオーガニックグロースや新規事業への参入などを積極的に挑戦していきます。また事業の補強・拡大を行う際の方法の一つとしてM&Aも積極的に検討しております。

### 弊社Purpose & Value

## 「人生を抱きしめるクラウド」で、人と社会に貢献する

人が生まれてから亡くなるまでの健康状態を管理するPHRを開発し、

事業コンテンツ

日本のみならず世界中の人々が利用できる

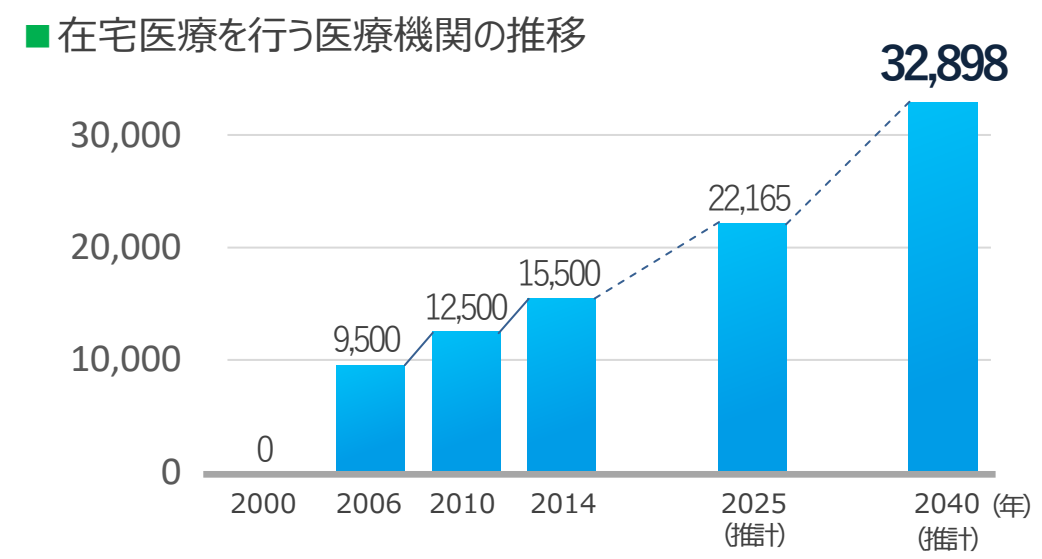
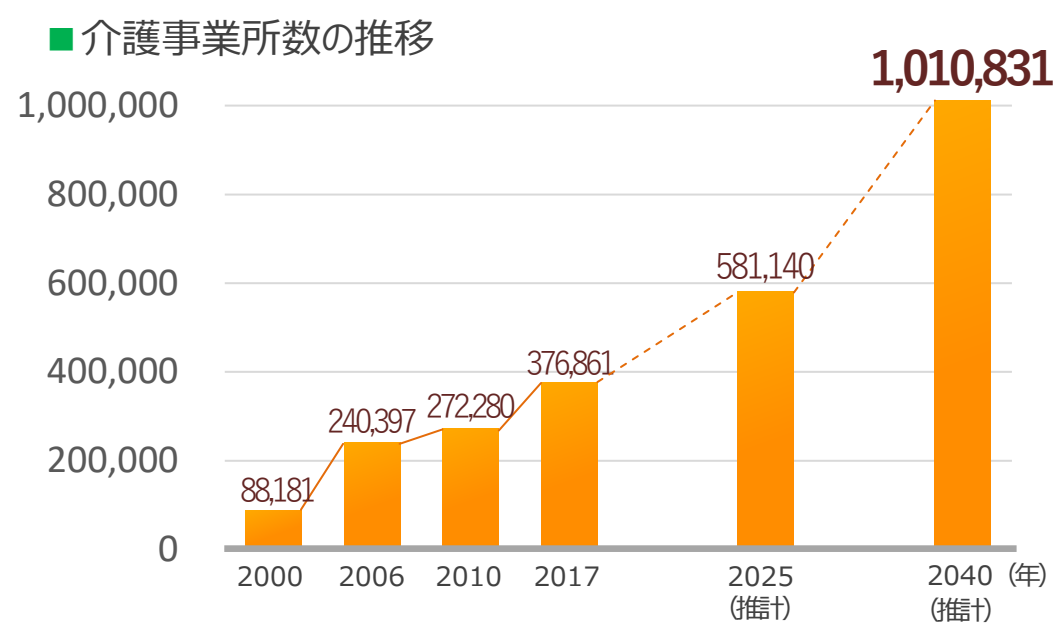
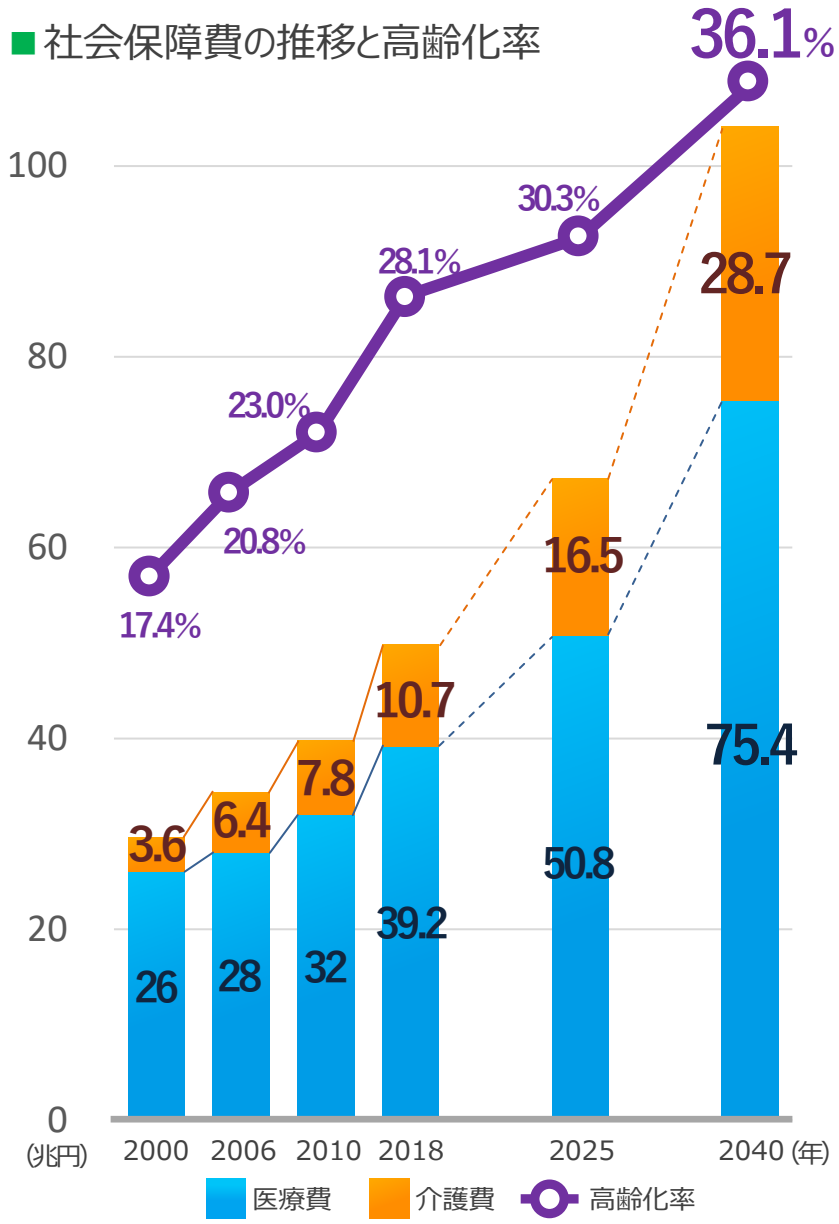
事業エリア

ヘルスケアプラットフォームを構築し、個人法人を問わず全利用者に付加価値を提供する

事業ツール



# 2-2. 医療・介護業界の市場規模

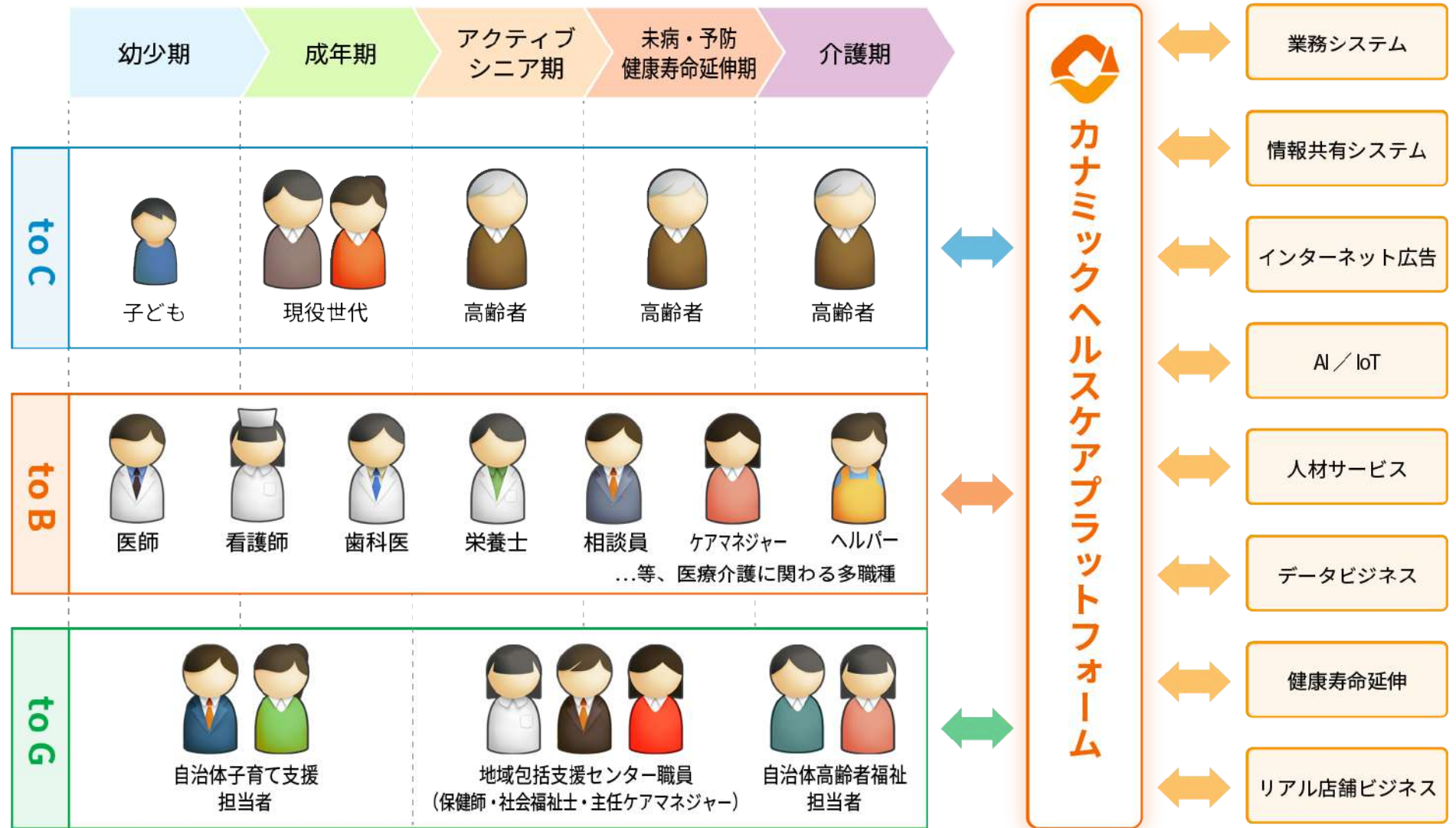


出典：厚生労働省、財務省、内閣府、総務省資料よりデータ抜粋してグラフ作成。事業所数の2025年、2040年数値は社会保障費から推計。社会保障費の2025年、2040年数値は「2040年を見据えた社会保障の将来見通し（議論の素材）」の成長実現ケース、計画ベース（医療は②）。

# 2-3. 当社の成長戦略について

## ■「人生を抱きしめるクラウド」で人と社会に貢献する

生まれてから亡くなるまでの健康管理PHRを開発し世界中の人が利用できるヘルスケアプラットフォームを構築していきます。





# 2-4.カナミックビジョン2030

## Phase 4 : 海外展開

- 医療・介護 ICT
- 健康寿命延伸事業 (日本の KAIGO で世界の高齢社会を救う)

## Phase 3 : ブランディング (BtoC)

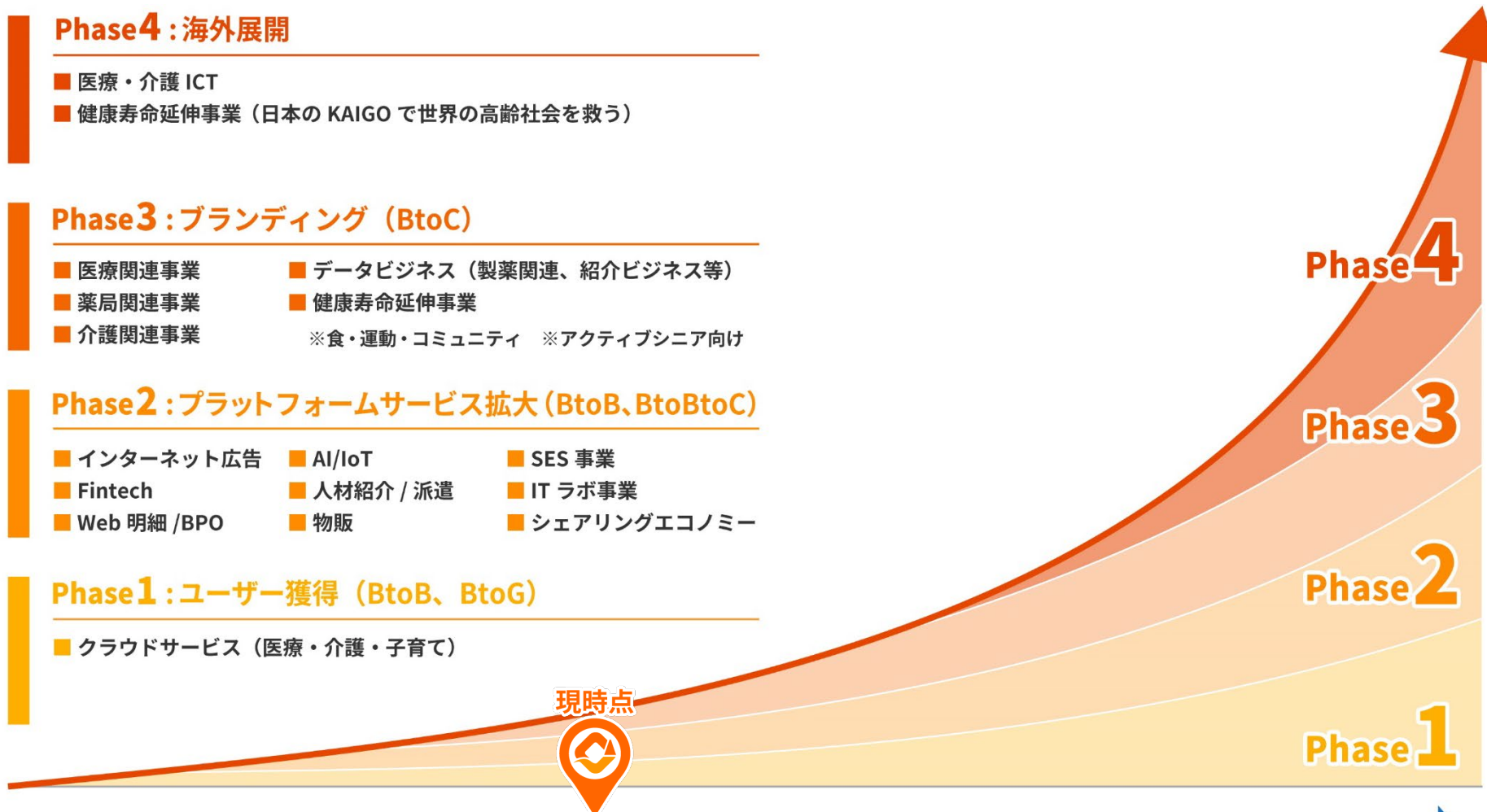
- 医療関連事業
- 薬局関連事業
- 介護関連事業
- データビジネス (製薬関連、紹介ビジネス等)
- 健康寿命延伸事業
- ※食・運動・コミュニティ ※アクティブシニア向け

## Phase 2 : プラットフォームサービス拡大 (BtoB、BtoBtoC)

- インターネット広告
- Fintech
- Web 明細 / BPO
- AI/IoT
- 人材紹介 / 派遣
- 物販
- SES 事業
- IT ラボ事業
- シェアリングエコノミー

## Phase 1 : ユーザー獲得 (BtoB、BtoG)

- クラウドサービス (医療・介護・子育て)



2020

2025

2030

●: 日本の状況  
●: 世界の状況

● パンデミックによる健康意識向上

● マイナンバー活用  
科学的介護の推進  
介護の DX 化

● 日本の高齢化率 30%を突破

● 団塊の世代が全員 75 歳を超える

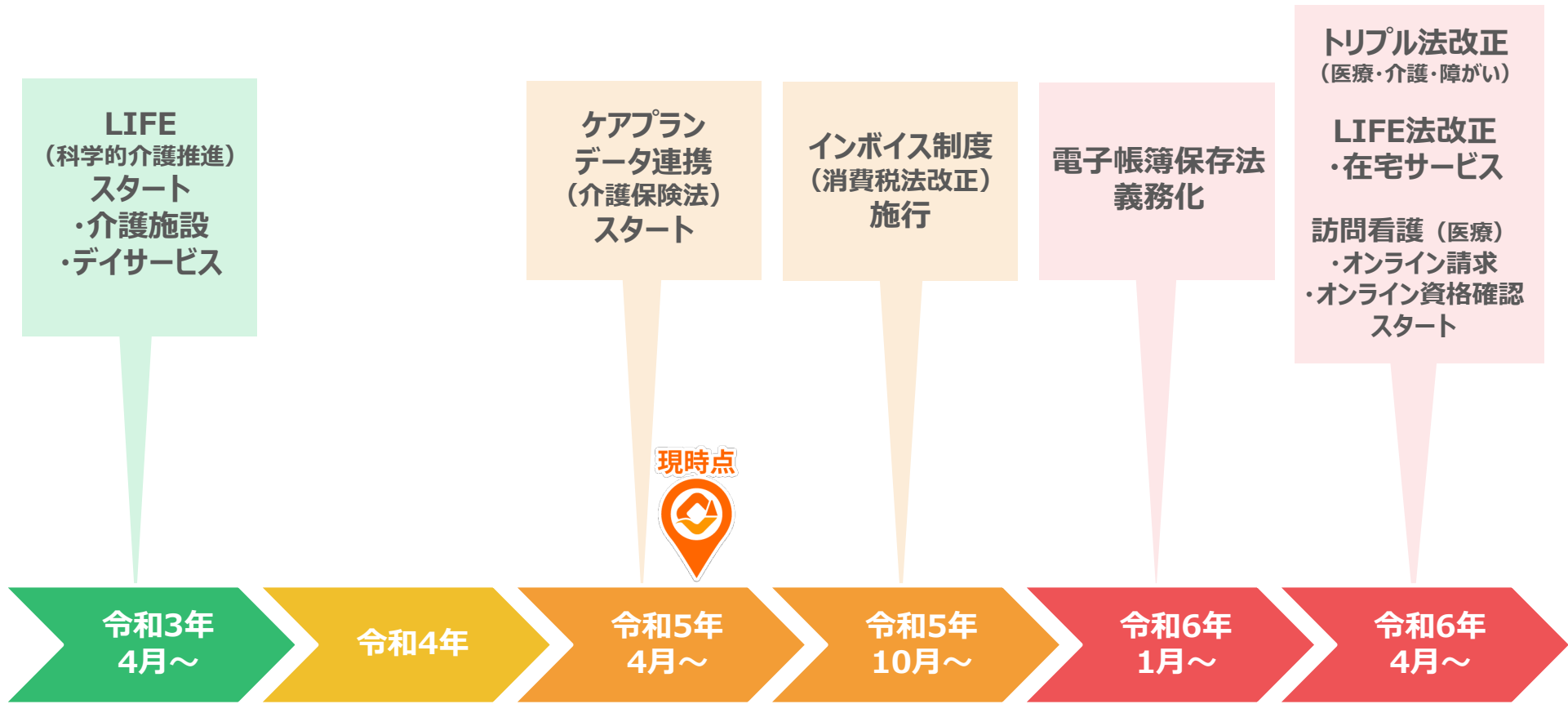
● 欧米の先進国が 高齢化率 20%を 超える

● 非感染性疾患 (NCD) に よる死亡数は 2030 年までに 世界で 5,500 万人に増加

● 団塊の世代が 全員 80 歳を超える

● アジア諸国が 高齢化率 15~20%へ

# 2-5.介護事業者を取り巻く法制度同行（介護ソフトリプレイスチャンス）



介護事業者を取り巻く法律・法令に関しては、目まぐるしい変化が起きております。  
今後1年間で、介護保険法、医療保険法、障がい者自立支援法、消費税法、電子帳簿保存法など多数の法律の改正が予定されております。  
生産性向上やICT化が求められる昨今、介護事業者へカナミッククラウドサービスが普及するチャンスが広がっています。

# 2-6.アーバンフィット店舗出店目標

アーバンフィットは2030年までに100店舗以上の出店（FC含む）を目標としています

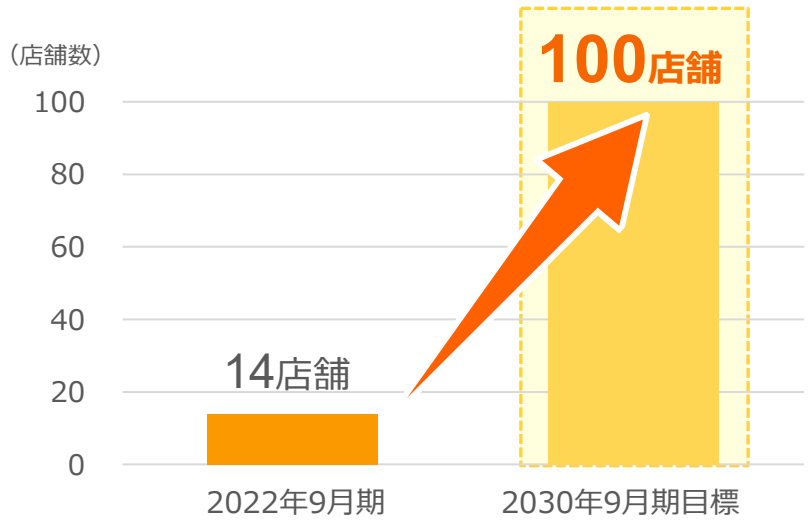


### アーバンフィット単体業績

	22年9月期4Q（2022年7月～9月）	
	金額（千円）	割合
売上高	<b>250,958</b>	100.0%
経常利益	<b>74,237</b>	29.5%
当期純利益	<b>67,538</b>	26.9%

有価証券報告書（2022年12月22日開示）より

24時間ジムのアーバンフィットは新規出店のコスト（内外装費とマシン費用等の減価償却費や家賃負担、広告宣伝費等）がかかっていない時期においては上記の通り高い収益性のある高付加価値なフィットネスジムです。短期的には出店コストによる減益が起きたとしても将来の大きな利益獲得への投資として大幅な新規出店を計画しております。今後はカナミックグループらしいDX化された良質なヘルスケア・ヘルステック施設を出店加速させていきます。



2023年3月末現在、大阪を中心に15店舗展開中



## 2025年末までに30店舗新規出店(合計44店舗)を計画中。

### URBAN FIT24 出店予定状況 (2023年5月9日時点)

#### 関東エリア

2023年5月16日	文京音羽店 (東京)	プレOPEN中
2023年秋予定	仮称) イオンモール幕張新都心店(千葉)	※検討中
2023年12月予定	仮称) つくばみらい店 (茨城)	※準備中
2024年春予定	仮称) イオンタウン東浦和店 (埼玉)	※検討中
2024年春予定	仮称) 品川シーサイド店 (東京)	※検討中
2024年秋予定	仮称) 菊名店 (神奈川)	※検討中
2025年予定	仮称) イオンタウン小田原店 (神奈川)	※検討中
2026年春予定	仮称) アクロスプラザ北柏店 (千葉)	※検討中

#### 東海エリア

2023年9月予定	仮称) 名古屋鶴舞店 (愛知)	※準備中
2025年春予定	仮称) フォレストモール東海市店 (愛知)	※検討中

#### 関西エリア

2023年3月13日	大阪福島店 (大阪)	OPEN
2023年6月予定	仮称) カナート西神戸店 (兵庫)	※準備中
2023年8月予定	仮称) 西宮今津店 (兵庫)	※準備中
2024年春予定	仮称) クロスシティ弁天町店 (大阪)	※検討中
2024年秋予定	仮称) イオンタウンあびこ店 (大阪)	※検討中
2024年秋予定	仮称) イオンタウン寝屋川店 (大阪)	※検討中

上記エリアを中心に店舗計画を進めております。(FCを含む)  
※準備中：契約締結レベル、検討中：出店申込レベル

2023年3月13日  
大阪福島店グランドオープン



2023年5月16日  
文京音羽店グランドオープン

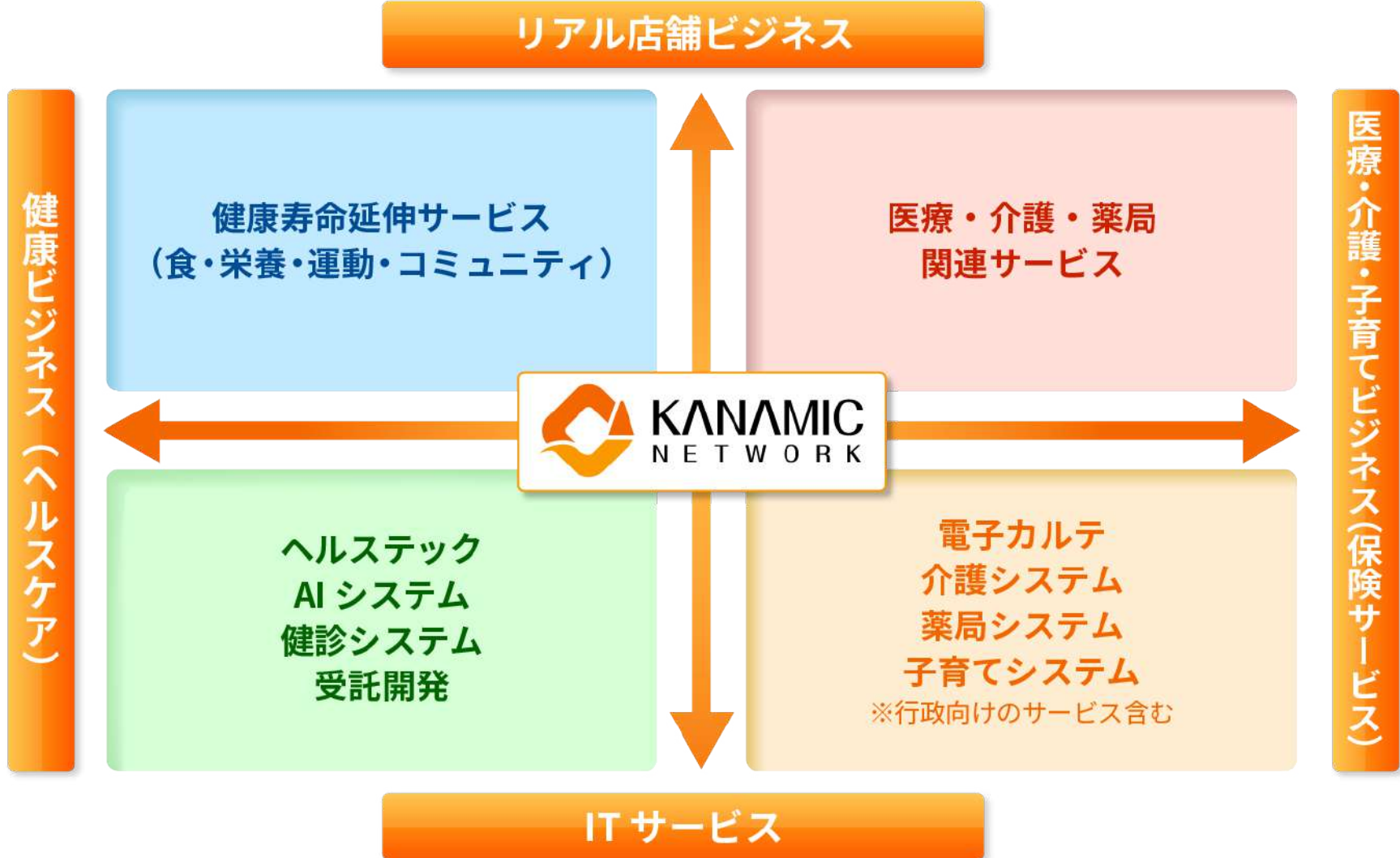




# 2-8. 当社のM&A戦略について

## ■ 事業コンテンツとしてM&A（資本業務提携を含む）の対象となりうる企業群イメージ

当社ビジョンとシナジーが高い企業と連携することで「カナミックヘルスケアプラットフォーム実現の早期化」を目指します。  
データ取得のためのリアル店舗（Brick-and-mortar business）も視野に入れております。





# 3.事業TOPICS

## 第1回無担保転換社債型新株予約権付社債 の買入および消却について

当社は、4月5日開催の取締役会において、2021年8月4日に発行いたしました第三者割当による株式会社カナミックネットワーク120%ソフトコール条項付第1回無担保転換社債型新株予約権付社債（転換社債型新株予約権付社債間限定同順位特約付）（以下「本新株予約権付社債」といい、そのうち社債のみを「本社債」といいます。）（額面金額総額20億円）について、割当先であるクレディ・スイス証券株式会社（以下、「クレディ・スイス証券」といいます。）に対し、現在クレディ・スイス証券が保有する本社債の全てを当社が買入れ請求を行い、あわせて本社債全ての消却を行うことを決議し、続いて4月11日に買入日および消却日が確定いたしました

### **【本社債の買入および消却日程】**

買入日：2023年4月21日（完了）

消却日：2023年4月21日（完了）

### **【今後の見通し】**

本社債買入れ及び消却による当期の連結業績に与える影響は軽微であります。今後公表すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。なお、2021年11月2日プレスリリース「カナミックビジョン2030中期経営計画（2022-2024）」記載の長期ビジョンに変更はございません。

# 当社子会社のアーバンフィットが 15 店舗目となる 『URBAN FIT 24 大阪福島店』をグランドオープン



当社の子会社である株式会社アーバンフィット（本社：大阪府大阪市、代表取締役山本景士、以下「アーバンフィット」）は、新たに大阪の福島区に15店舗目となる「URBAN FIT 24 大阪福島店」を3月13日（月）にグランドオープンしました。

「URBAN FIT 24」は最低限の内装とマシンを並べるだけの従来型フィットネスジムとは異なり、上質な空間とホスピタリティ豊かな質の高いサービスが特徴です。満足いただける価格で、皆様に最高のフィットネスライフを提供しています。

アーバンフィットは2022年5月に当社のグループ会社となっております。今後は医療介護データや ICT を活用した健康寿命を延ばすためのサポートなどを当社専用アプリで提供し、より一層充実したサービスのご提供に努めてまいります。

# カナミックネットワークが 「健康経営優良法人2023」に認定



2023

# 健康経営優良法人

Health and productivity

地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに「従業員の健康管理を経営的な視点で考え戦略的に取り組んでいる法人」として、経済産業省、厚生労働省および日本健康会議が共同で特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する「健康経営優良法人 2023」に選定されました。

## カナミッククラウドサービスの介護業務支援システムは「ケアプランデータ連携」に対応いたします

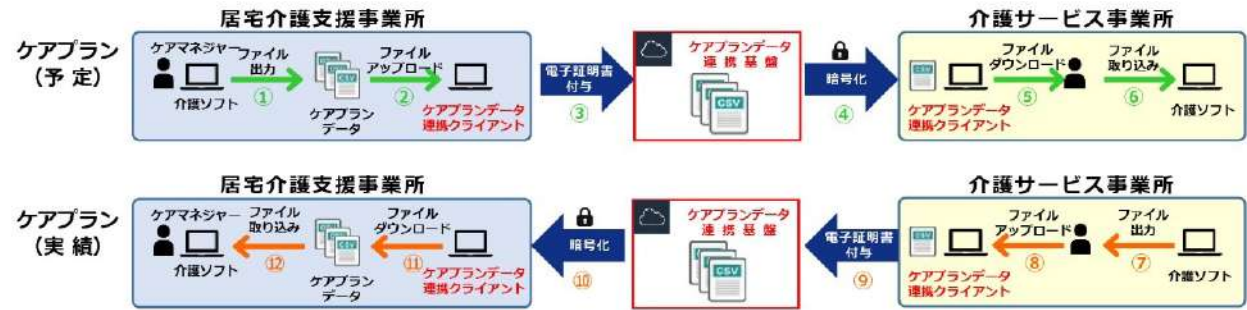
### ● 運用開始までのスケジュール案

2022 (令和4) 年度							2023 (令和5) 年度	2024 (令和6) 年度
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
システム開発					パイロット運用		本稼働	

自治体を限定した形でパイロット運用を予定

本稼働後も、必要な機能改修を実施予定

### ● システムの概要 (ケアプラン連携の業務フロー) 赤字部分がシステムの範囲です。



※安心してやり取りできるよう、セキュリティ対策には十分配慮しています。

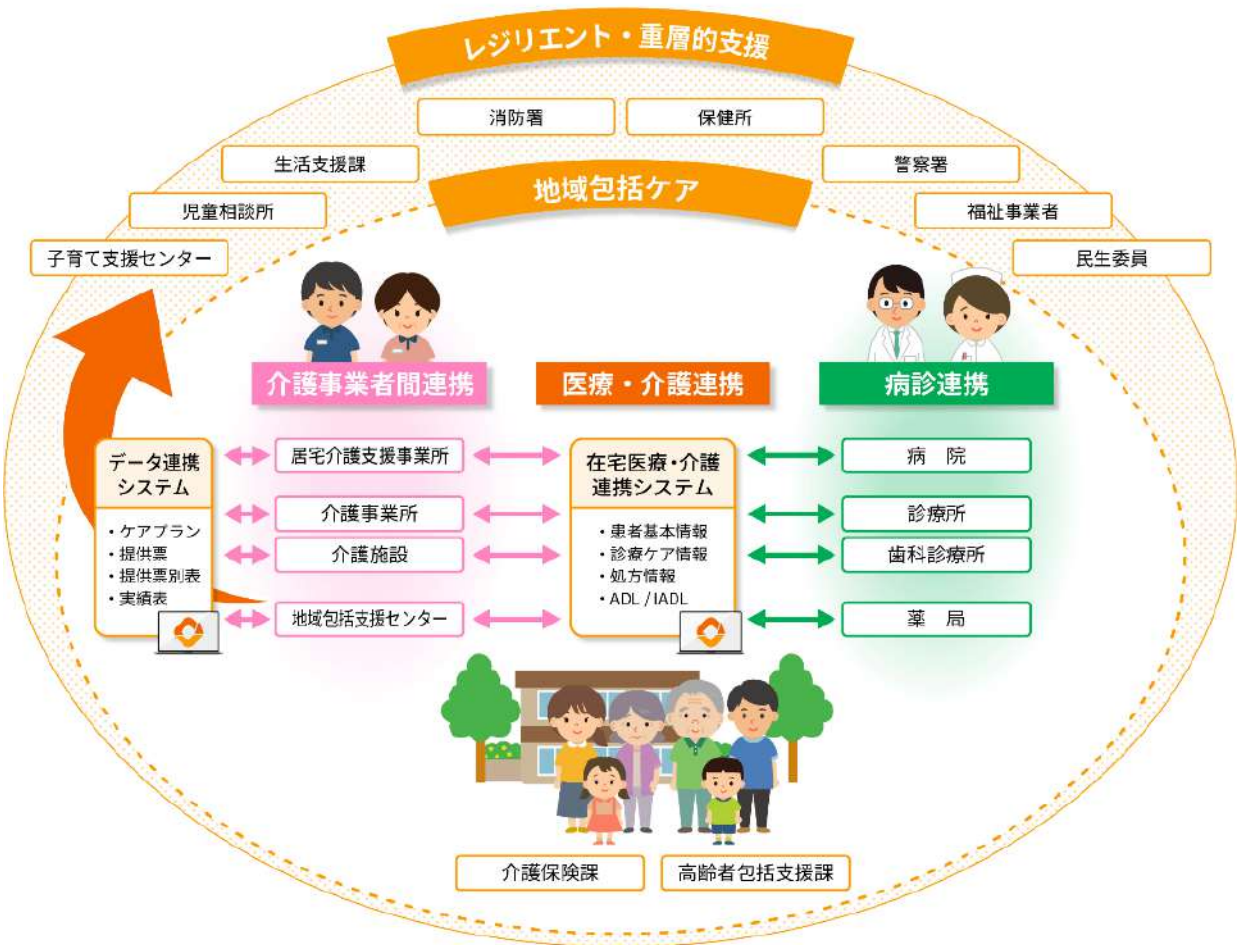
出典：公益社団法人 国民健康保険中央会 「[ケアプランデータ連携システムチラシVer.2](#)」より抜粋

カナミッククラウドサービスは、2023年4月から国民健康保険中央会が運用を始める「ケアプランデータ連携システム」に対応いたします。またカナミッククラウドサービスのユーザー様及び連携先には、異なる介護ソフト間でも無料でケアプラン連携ができる機能を提供いたします。





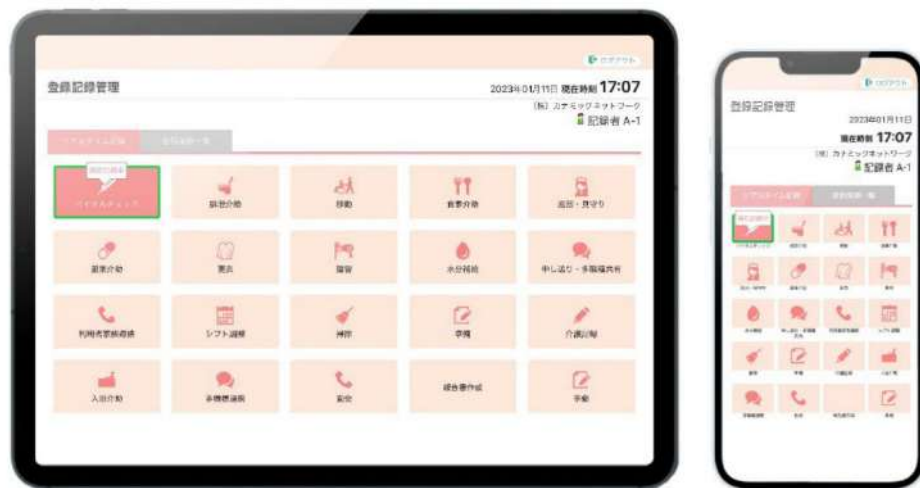
## 千葉県浦安市がカナミッククラウドサービスを活用した 在宅医療・介護連携システムの運用を開始



浦安市では在宅療養患者に係わる医療と介護の多職種の業務支援のため、在宅療養者の情報を共有する機能を備えたカナミッククラウドサービス情報共有システムを導入し、医療職・介護職の多職種間での情報伝達の時間短縮正確性の向上、事務作業の効率化により在宅医療・介護サービスの提供体制を充実させ、在宅療養者のQOL向上を図ります。

また連携に参加する介護事業者に対し、厚生労働省が定める「居宅介護支援事業所と、介護サービス提供事業所や医療機関等との間におけるデータ連携のための標準仕様」に基づくケアプランデータ連携のプラットフォームとして、居宅サービス計画書とサービス提供票のやり取りをシステム上で利用可能とし、業務効率化とコスト削減、労働環境の改善に寄与します。

## 「全国老施協版介護ICT導入モデル事業」介護の生産性向上検討に 「業務時間見える化ツール」が活用



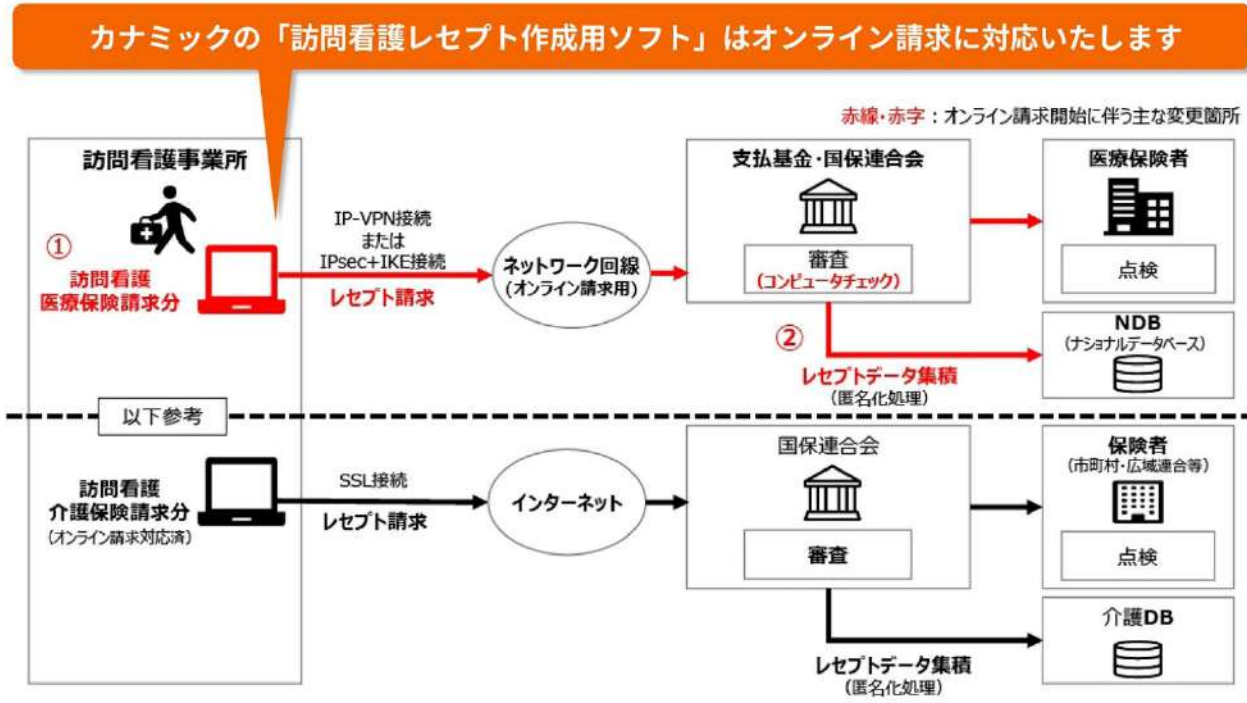
全国老人福祉施設協議会

<https://www.roushikyo.or.jp/?p=we-page-menu-1-3&category=19326&key=19364&type=contents&subkey=392733>

当社が提供している「業務時間見える化ツール（タイムスタディーツール）」が公益社団法人全国老人福祉施設協議会（所在地：東京都千代田区、会長：平石朗）が令和3年9月から令和4年8月まで実施した「全国老施協版介護ICT導入モデル事業」にて活用されました。

当社では「カナミッククラウドサービス」で培ったノウハウを介護分野におけるAI・IoT・ビッグデータの普及・促進により一層寄与してまいります。

## カナミッククラウドサービスは 訪問看護オンライン請求に対応します

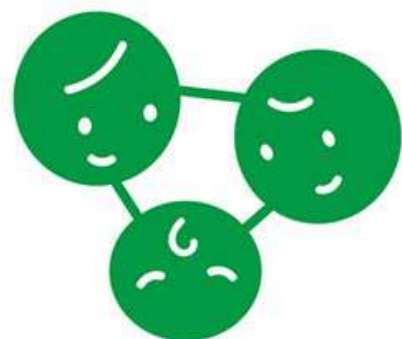


<引用元> 厚生労働省 訪問看護レセプト（医療保険請求分）の電子化 関連資料より抜粋し一部加筆  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000190624\\_00002.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000190624_00002.html)

2024年（令和6年）5月より訪問看護レセプト（医療保険請求分）のオンライン請求が開始され、基本的に紙運用での請求はオンラインに置き換えられる予定です。カナミッククラウドサービスはこれに対応し訪問看護事業所様をサポートします。



# 「要支援要保護児童等リスクアセスメント AI 評価システム」 BabyTech® Awards 2022 保育 ICT 部門 優秀賞受賞



**BABYTECH®  
AWARDS  
2022**

with  **アカチャンホンポ**



BabyTech® Awards 2022 <https://babytech.jp/bta2022/>

株式会社パピスマイル（所在地：東京都千代田区、代表取締役：永田哲也）が主催する優れた子育て IT 商品、サービス、育児家電を表彰するコンテスト「BabyTech® Awards 2022」にて、弊社独自 AI を活用した「要支援要保護児童等リスクアセスメント AI 評価システム」が保育 ICT 部門 優秀賞受賞に選ばれました。

当社では、「カナミッククラウドサービス」および 2019 年度採択された総務省「地域 IoT 実装推進事業」で培ったノウハウを子育て分野における AI・IoT・ビッグデータの普及・促進と自治体による安心・安全な子育て支援に向けた PHR モデルに反映させることにより一層寄与してまいります。

## 4.会社概要・事業概要とビジネスモデル



KANAMIC NETWORK



# 4-1.カナミックグループ概要

2022年4月4日  
プライム市場へ移行

商号

株式会社 カナミックネットワーク

設立

2000年（平成12年）10月20日

資本金

3億2,412万円（内資本準備金1億3,206万円）

上場取引所

東京証券取引所プライム市場（証券コード：3939）



証券コード：3939

事業所

東京本社、名古屋営業所、大阪営業所、広島営業所、福岡営業所、沖縄営業所

主な事業

医療・介護・子育て分野におけるクラウドサービス提供事業  
医療・介護・子育て分野におけるプラットフォームサービス事業

グループ会社



**KANAMIC NETWORK** < 康纳美克（大连）科技有限公司 >

ソフトウェア開発（Webシステム、AI / IoT、アプリ）



**URBAN FIT24** < 株式会社アーバンフィット >

24時間営業のフィットネスジム及びフランチャイズ運営

グループ従業員数

187名（2023年3月末現在）

## 4-2.社長紹介



代表取締役社長

やまもと たくま

山本 拓真

1978年生まれ、京都府京都市出身

2000年 大学卒業後、株式会社富士通システムソリューションズ（現富士通株式会社）に入社  
インターネットの事業部にて、自社プロダクトの企画開発や大規模受託開発などを経験

2005年 株式会社カナミックネットワーク 入社 取締役 就任

2011年～ 東京大学高齢社会総合研究機構 共同研究員

2012年～ 国立がん研究センター 外来研究員

2014年 株式会社カナミックネットワーク 代表取締役社長 就任（現任）

2016年 東証マザーズ上場

2018年 一般社団法人日本スタートアップ支援協会 顧問（現任）

東証一部上場

2020年 一般社団法人東京ニュービジネス協議会 理事（現任）

2022年 東証プライム市場へ移行

株式会社アーバンフィット取締役会長 就任（現任）

（その他）

厚生労働省、総務省等の医療・介護・保育・ICTに関わる委員会の委員や部会構成員などを歴任

# 人生を抱きしめるクラウド

子育てにはじまり、介護まで。  
人の幸せを支える、クラウド技術があります。

## Purpose & Values

当社は「人生を抱きしめるクラウドで人と社会に貢献する」ことを企業の存在意義としております。

今後、日本をはじめ世界各国が迎える「超高齢社会」をクラウドプラットフォームでDX（デジタルトランスフォーメーション）することで、人類がウェルビーイングで持続可能な明るい未来を築くことに貢献します。

## 社名の由来

カナミックネットワークの社名は「介護を生き生きと活性化させるネットワークサービスを提供する」という理念から「介護（カイゴ）」と「活性化（ダイナミック）」そして「ICT（ネットワーク）」の3つのキーワードを掛け合わせて誕生しました。

# 4-4. 私たちの目指すところ



プラットフォームサービス

行政・医療・介護

行政・保育・健診

医療介護連携

子育て支援



介護離職ゼロ

子育て支援

CCRC

負担軽減  
社会参加促進

地方創生による  
地域活性化

若者が働きやすい  
まちづくり



医療・介護・子育ての「多世代包括ケア」



# 4-5. 医療介護クラウドサービス

## 2階層

### 情報共有システムは、地域全体に面で導入

※他にも多数の機能がございます

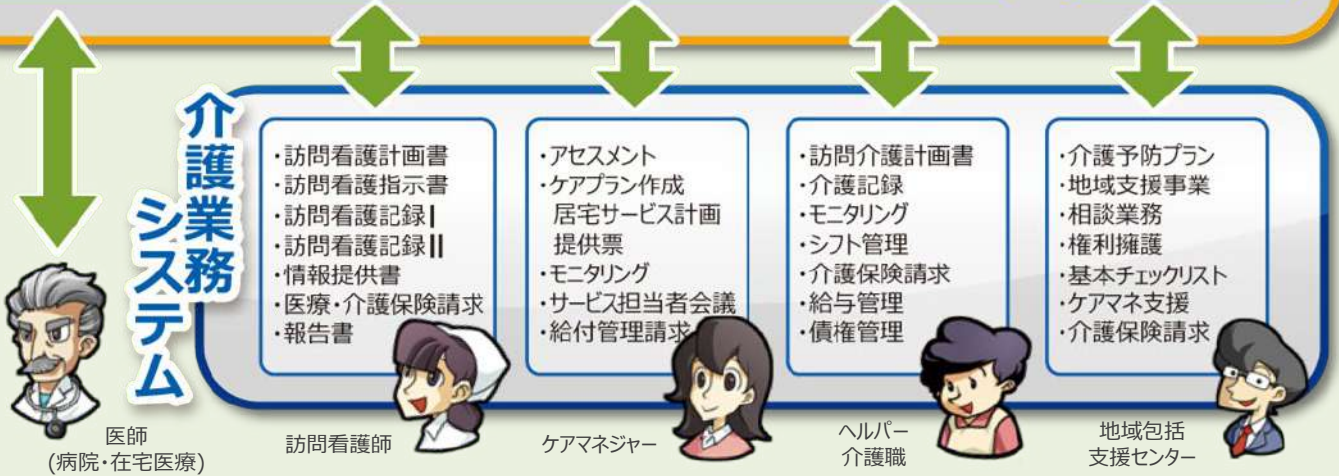
**【有料対象顧客】**

- ・自治体
- ・地域包括支援センター
- ・医師会
- ・中核病院
- ・在宅医



**【有料対象顧客】**

- ・地域包括支援センター
- ・ケアマネジャー
- ・介護サービス事業者



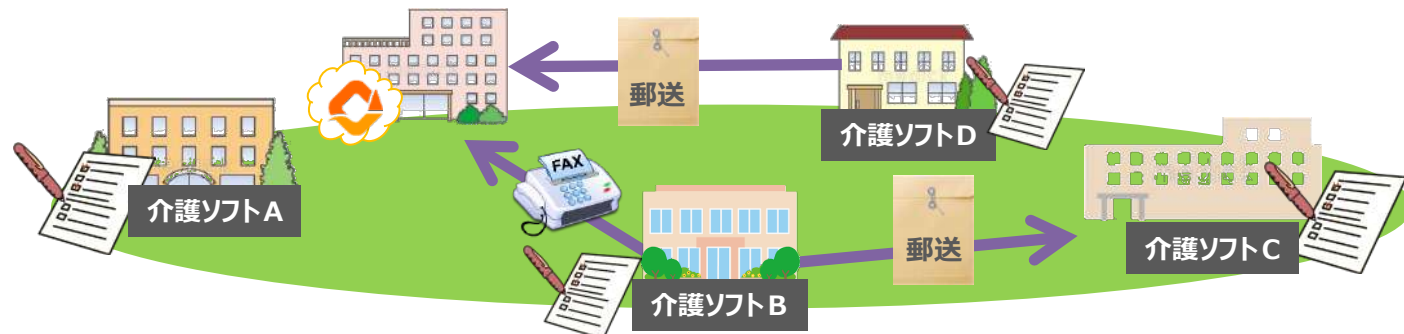
## 1階層

### 介護業務システムは、法人・事業所ごとに導入



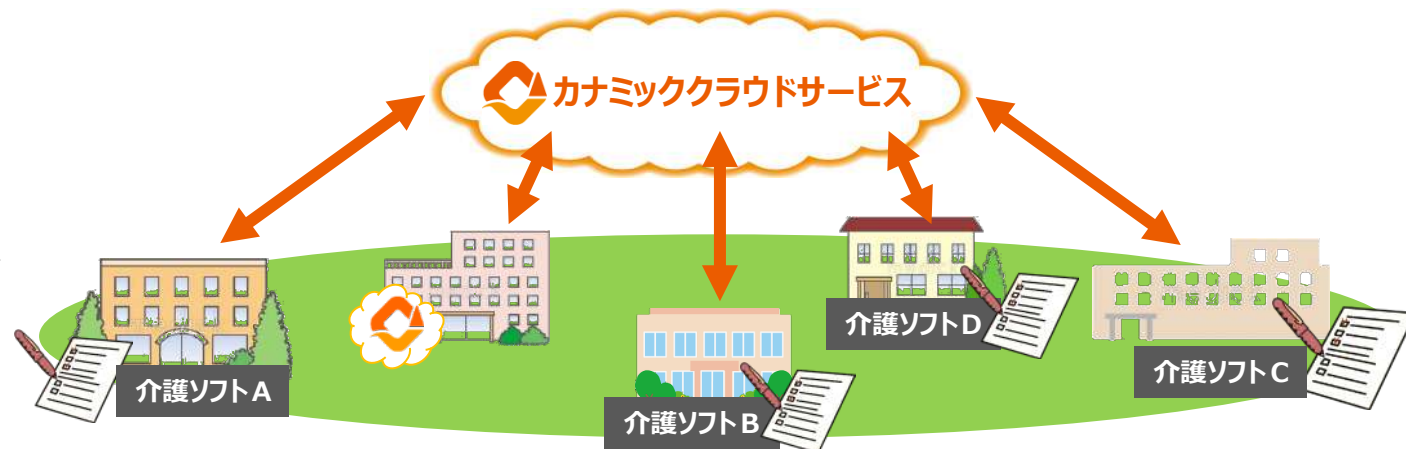
### STEP.1

情報共有SYSがない状態。  
バラバラの介護業務システム  
導入はあり、情報共有は郵  
送・FAXを利用。



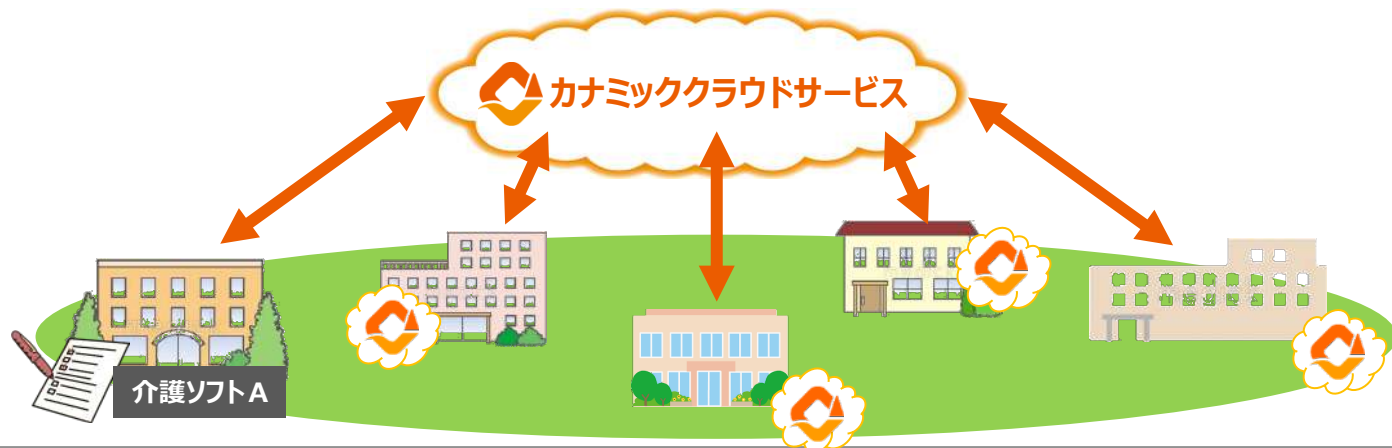
### STEP.2

地域全体の情報共有に  
カナミック（2階）が導入され、  
情報共有が円滑になるが  
現場は紙運用が残る。

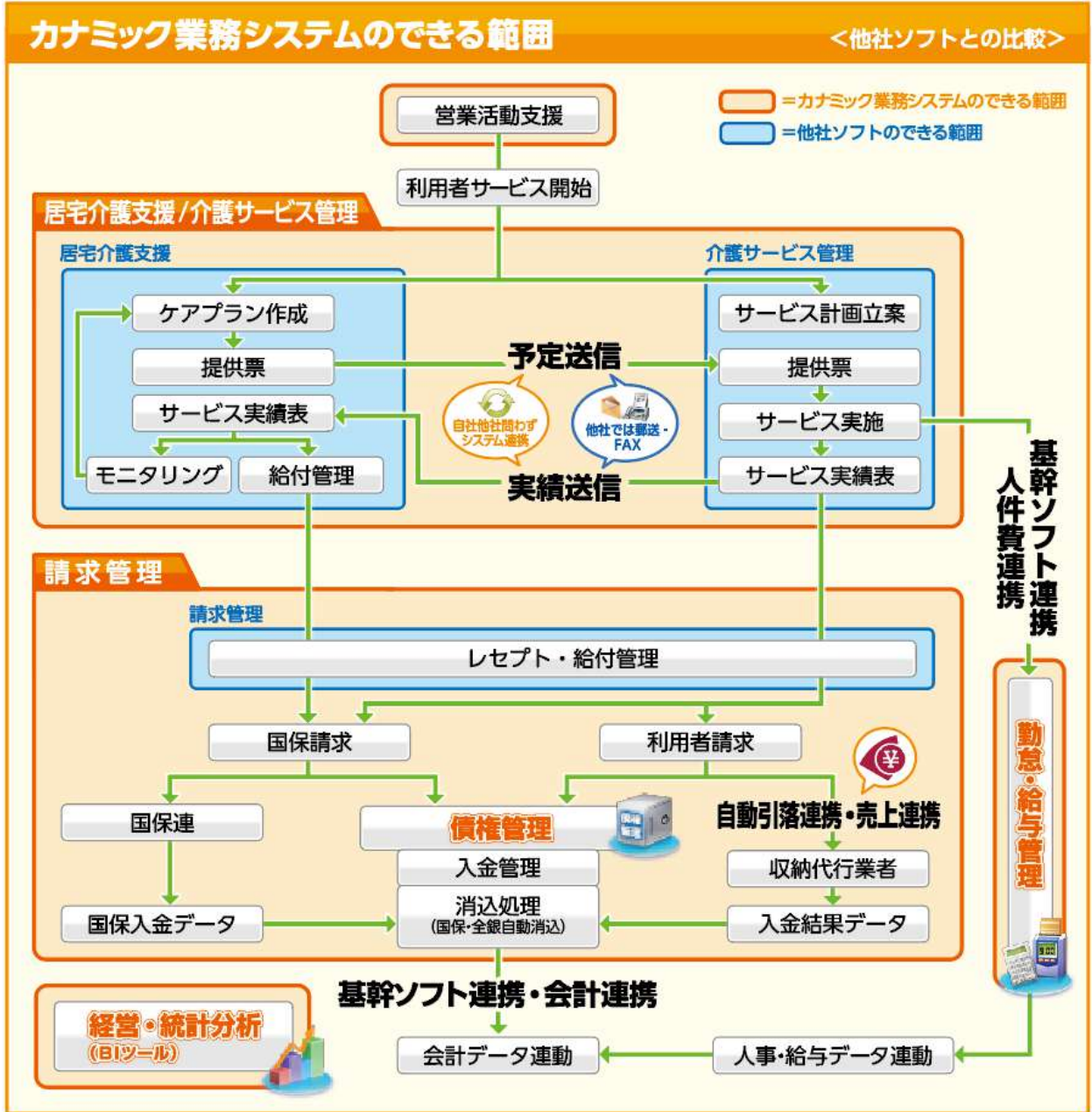


### STEP.3

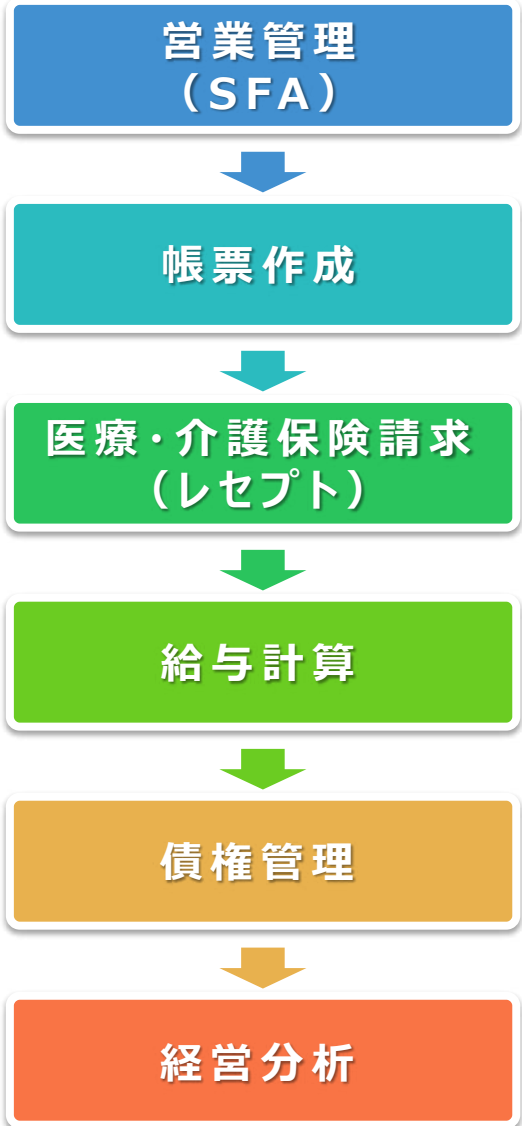
介護業務システム（1階）を  
カナミッククラウドにすると、  
介護の現場の事務業務が  
効率化されてペーパーレス化が  
進む。



# 4-7.医療介護クラウドサービス:介護業務システム



介護事業経営を支える  
クラウドERP



# 4-8.医療介護クラウドサービス:情報共有システム

## システム画面 <TOP画面>

**TRITRUS** ログイン

サンプル事業所のケアマネ 花子さん こんにちは。

コミュニティ

マイページ 参加コミュニティ一覧 介護カナさんの部屋

前の画面へ戻る

**介護カナさんの部屋**

本人家族招待 [利用者情報の名寄せ]

この部屋の管理者

サンプル事業所 ケアマネ 花子

⇒管理者機能

参加者

サンプル事業所

- ケアマネ 花子 主担当者
- 米養士 和子 副担当者
- ヘルパー 千恵子 主担当者
- ヘルパー 次郎 主担当者

サンプル居宅介護支援事業

- ケアマネ 幸子

説明・確認事項 基本情報・地図 住宅情報 家族情報 医療情報 介護情報

身体・生活 認知・精神 社会 **温度板** 食事・排泄 備考

上の項目をクリックして表示・非表示できます→

■ 血圧(上) ■ 血圧(下) ■ 体温 ■ 脈拍 ■ SpO2

日付	血圧(上)	血圧(下)	体温	脈拍	SpO2
12/15 0:00	142	99	37.3	98	65
12/16 0:00	136	97	37.3	75	67
12/17 0:00	153	99	36.6	99	68
12/18 0:00	144	100	37.3	99	70
12/19 0:00	147	98	37.0	98	67
12/20 0:00	142	99	37.3	99	67
12/21 0:00	136	98	37.3	98	67
12/22 0:00	153	99	37.0	99	65

過去の記録を見る

フェイスシート 新規作成 2013/02/15

サービス カレンダー 2013/02/06

おくすり手帳 NEW 2013/02/15

アセスメント (設定調査票) 2013/02/15

訪問口腔ケア チェックシート 2013/01/23

データフォルダ NEW 2013/07/23

タイムライン

ケアレポート

新しくトピックをつくる ?

トピック	書込数(未読数)	最終更新日
利用者情報共有板	3(未2)	2012/2/16 11:07
重要]蕎麦アレルギーについて	3(未1)	2010/7/14 18:35

患者ごとに部屋を作成

- 自治体
- 医師会
- 中核病院
- 在宅医

2階層:管理者

管理者より招待された患者の担当関係者のみ部屋に入れる

患者状態の変化がわかる患者部屋トップ画面のタブ表示

患者ごとの定型化された連携情報

- フェイスシート (連携基本情報)
- カレンダー (関係者予定)
- お薬手帳 (薬剤情報共有)

日々の変化を共有するケアレポート

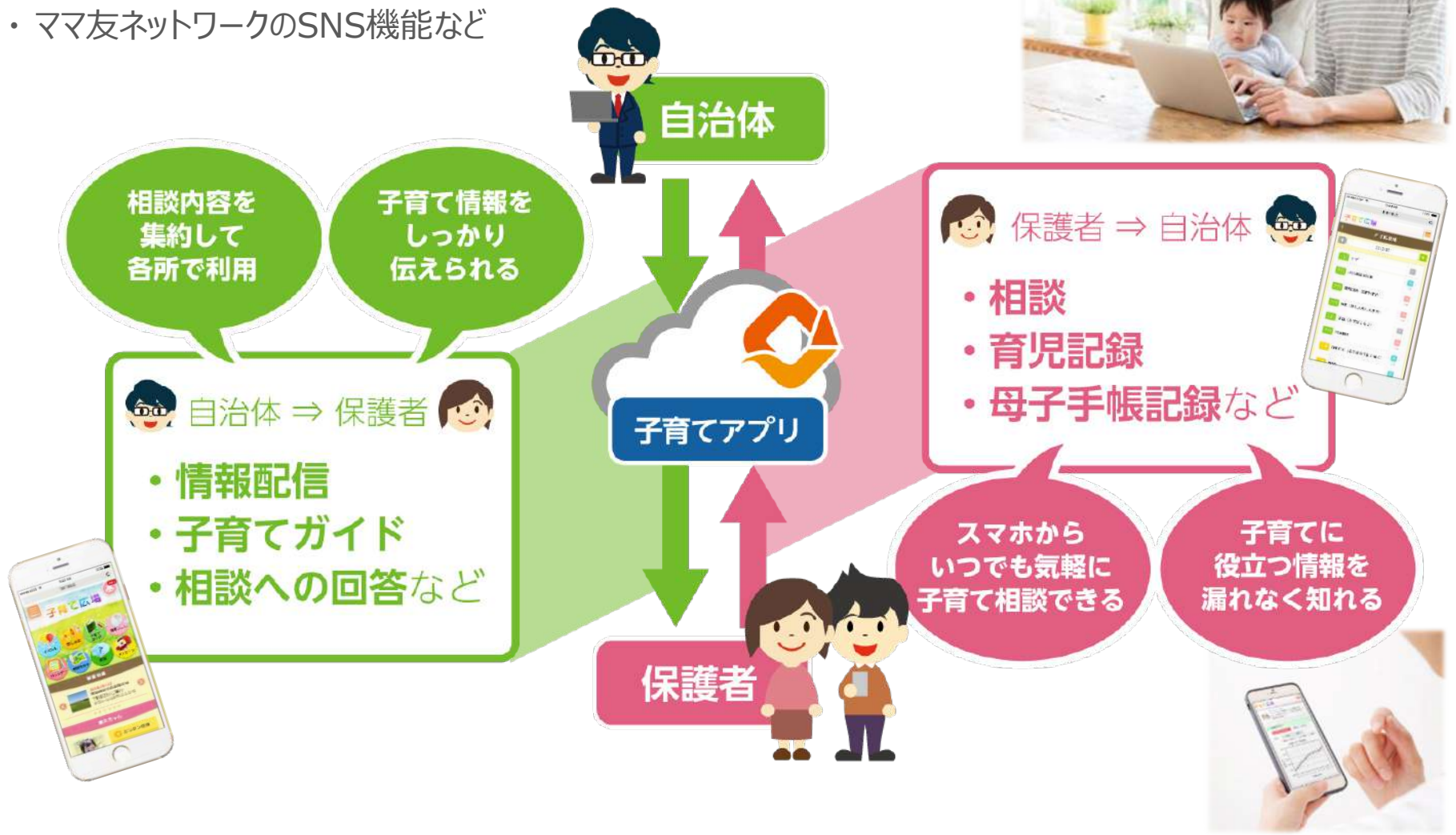
- 患者情報シート
- 連絡帳
- ケアプラン
- バイタル情報
- 食事・水分、排泄
- 訪問看護指示書
- 診療情報提供書等



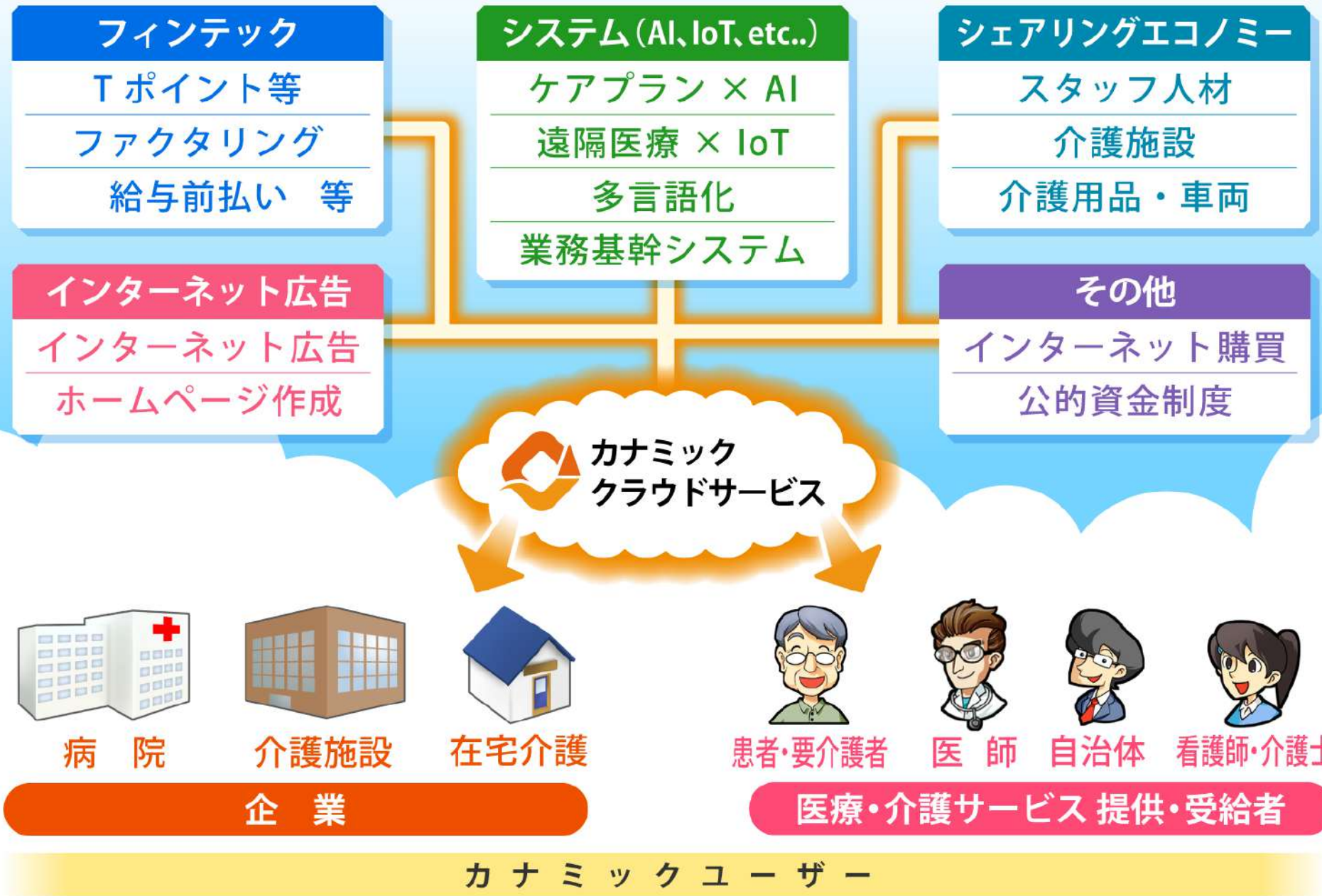
# 4-9.子育て支援システム

## 地方創生事業等にて活用

- ・ 自治体と母親父親を繋ぐ、ニュース配信・イベント配信機能
- ・ 電子母子手帳機能を拡張した、子供のブログ機能
- ・ ママ友ネットワークのSNS機能など



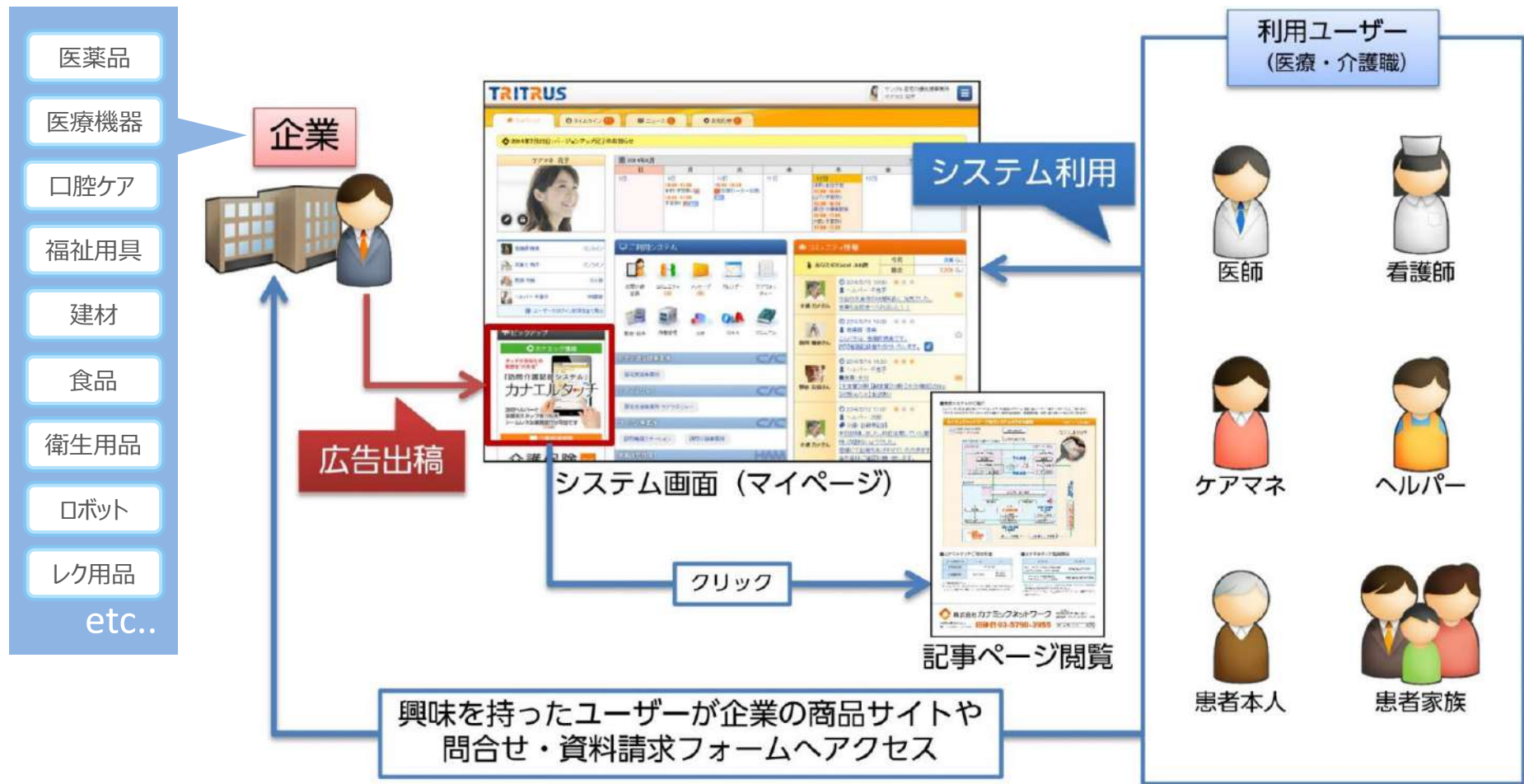
# 4-10.プラットフォーム化による収益拡大





# 4-11.コンテンツサービス

## 医療・介護の専門職向けに特化したインターネット広告配信サービス



**インターネット広告**

- インプレッション広告
- 記事広告
- 動画広告

**ユーザー会参加**

- 定期開催されているユーザー会への参加権利付与

**Webアンケート**

- 商品マーケティング
- 市場調査

**サンプル試供品配布**

- ユーザー経由で要介護者にサンプル試供品の提供



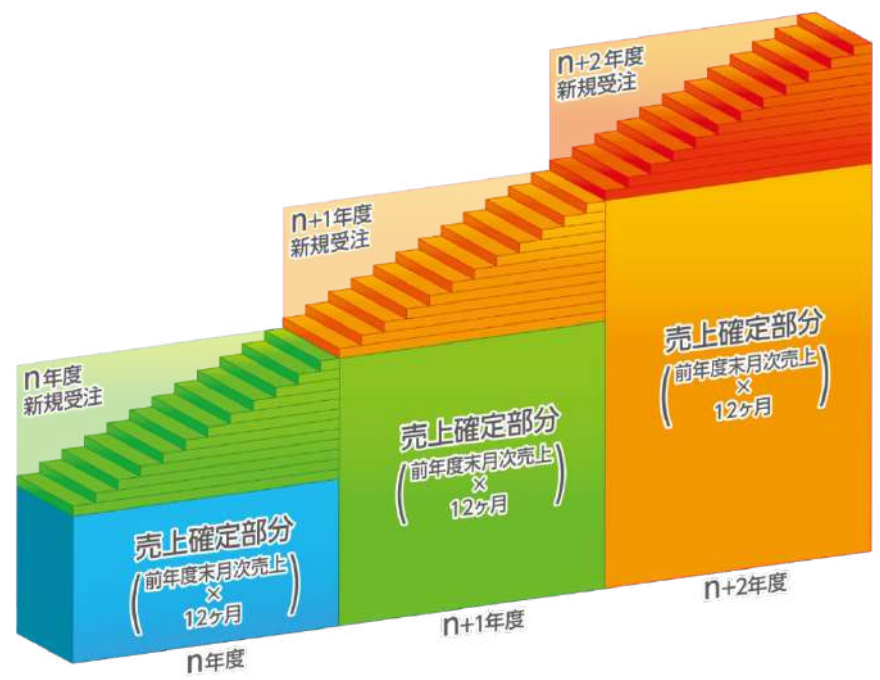
## 5. 当社の強み



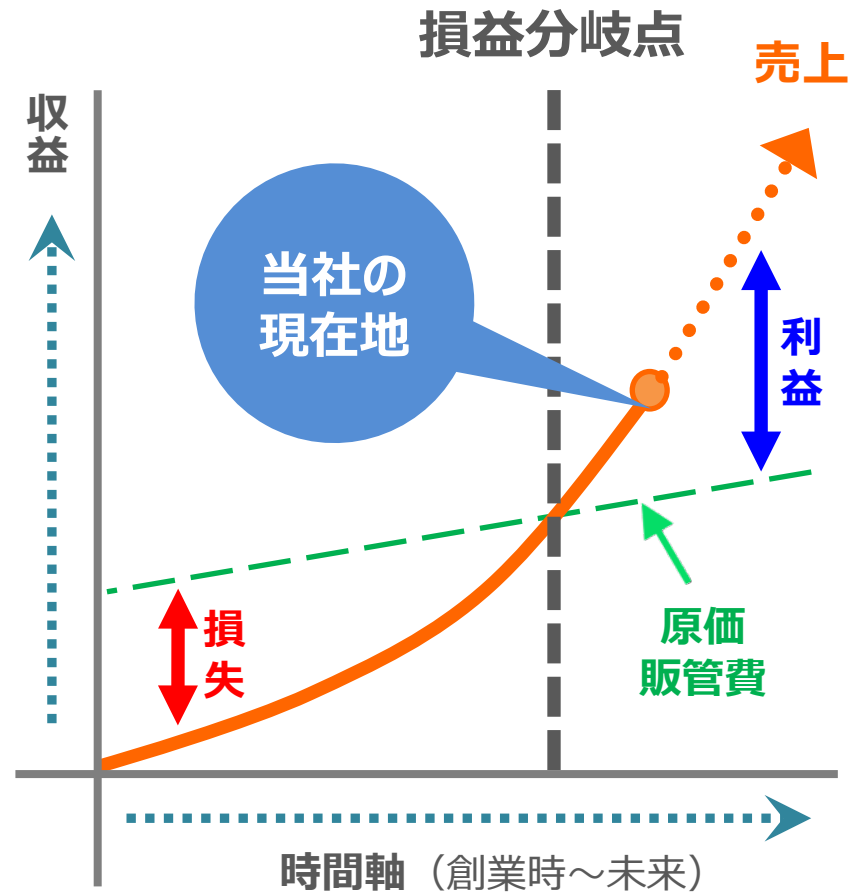
# 5-1.ストックビジネスの収益構造

現在、クラウドサービスの販売を主軸としておりますので、ストックビジネスであり、在庫等が無く高い収益性を実現しています。

## ■ ストックビジネス



## ■ 当社のステージ



# 5-2. 東京大学と共同研究「柏モデル」(都市型モデル)

弊社の医療介護連携のクラウドは、東京大学高齢社会総合研究機構との共同研究により開発され、地域包括ケアの柏モデルの中で作り上げられてきました。



## 研究会が目指すまちの姿について

### 地域包括ケアシステムを実現させるために・・・

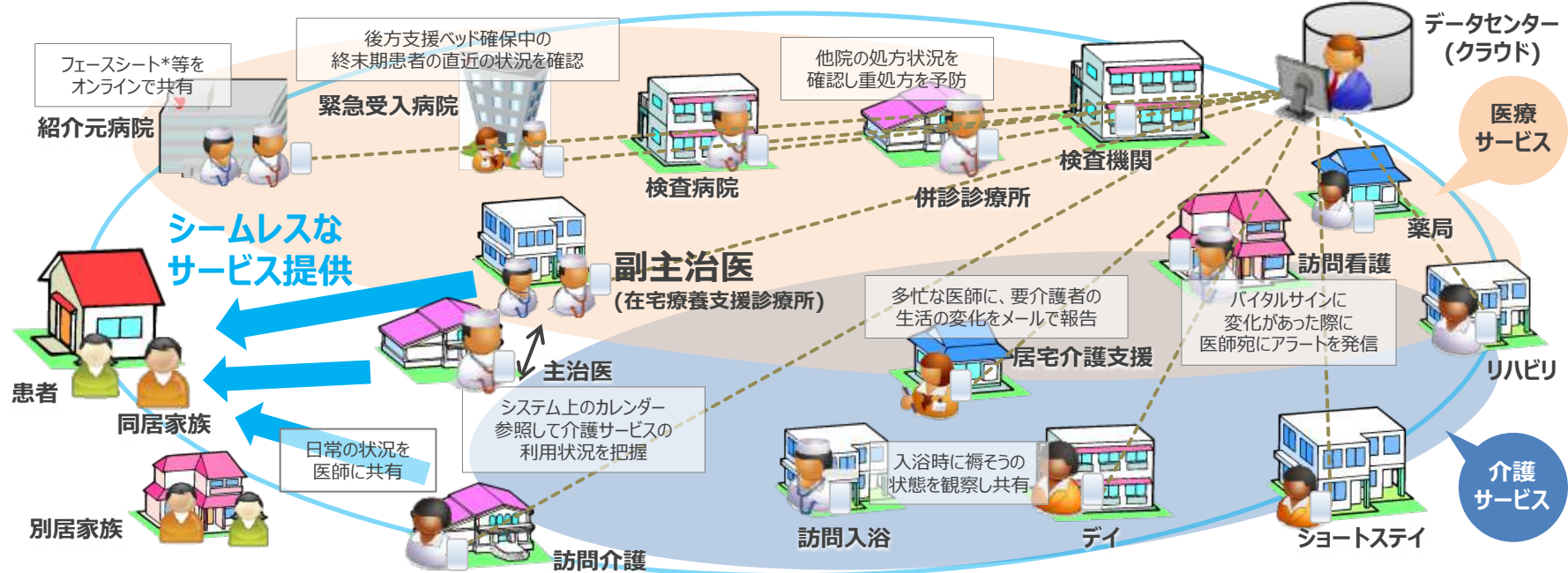
- ① 在宅医療を推進するシステムの構築
- ② 訪問看護の充実(24時間訪問看護の体制整備)
- ③ 介護サービスの充実(24時間短時間・巡回型介護の体制整備)
- ④ サービス付き高齢者向け住宅の整備

### 高齢者の生きがい就労を実現させるために・・・

- ① 休耕地農業，ミニ野菜工場，屋上農園
- ② 保育サービスの向上、子育て支援センターの創設、子供の居場所の確保
- ③ 生活支援サービス
- ④ コミュニティ食堂及び配食サービスの実施といった地域の食を支えるサービス

### 情報共有システムの構築

機関やサービス種別を越えた情報共有のシステムを構築し在宅医療・ケアに関わる多職種チーム形成を容易にする

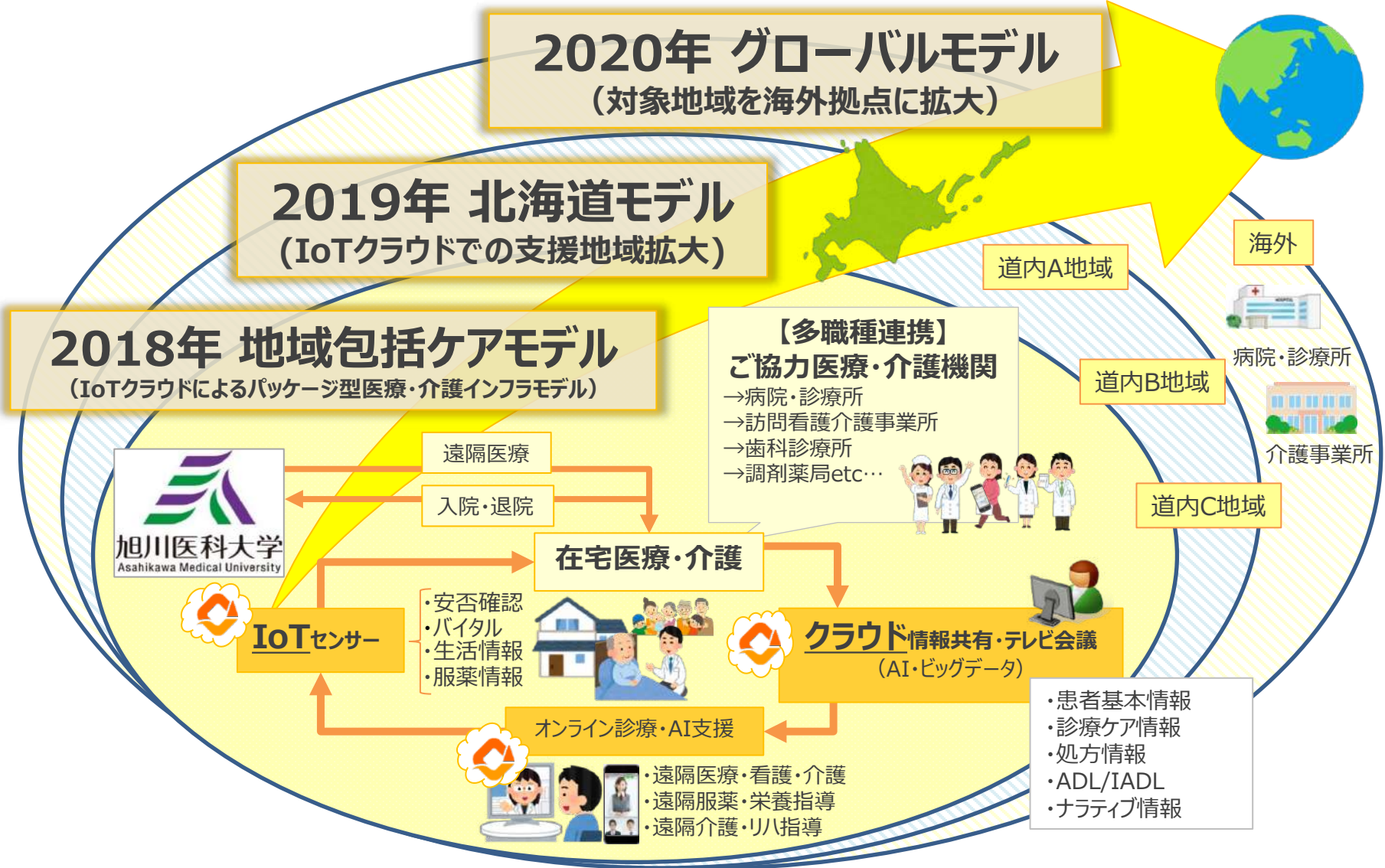


フェイスシートは、千葉県地域生活連携シート等に準拠

出典：柏市豊四季台地域高齢社会総合研究会「長寿社会のまちづくり」

# 5-3. 旭川医科大学との共同研究（地方型モデル）

国立大学法人 旭川医科大学に共同研究講座設置し「IoT クラウド利用のグローバルモデル構築」を目指します。当社は、本研究に必要な遠隔医療・看護支援等に関する、新たな情報共有項目や支援システムに関する研究開発の役割等を担います。





# 5-4.ビッグデータ・IoT・AI

地域連携・業務のビッグデータから各種分析を行い、データを活用し優良な医療介護サービスを支えるAI化を目指します。



本説明において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。